

令和6年度  
(2024年度)

事業報告書

社会福祉法人  
稲城市社会福祉協議会

# 令和6年度 事業報告書 目次

<b>1 令和6年度 事業総括</b>	<b>1</b>	ウ 手話通訳者養成事業	14
① 「重層的支援体制整備事業」の受託	1	(4) 相談事業	14
② 「夏！体験ボランティア」の対象拡大	1	ア 心配ごと相談	14
③ 生活介護事業と就労継続支援事業での「外出事業」を再開	1	イ 介護サービス相談員派遣事業	14
<b>2 重点事業の実施状況</b>	<b>2</b>	(5) 福祉有償運送事業（ハンディキャップ事業）	15
(1) 連携・協働によるボランティアセンター機能の強化	2	<b>7 援護事業</b>	<b>15</b>
(2) 障害者相談支援事業の充実	2	(1) 応急援護・貸付事業	15
(3) 地域福祉権利擁護事業の安定的な事業運営と財源確保	3	ア 緊急援護費	15
(4) 法人認可50周年記念事業の実施	3	イ たすけあい資金	15
<b>3 組織運営</b>	<b>4</b>	(2) 生活福祉資金貸付事業	16
(1) 役員等の状況	4	ア 生活福祉資金貸付事業	16
(2) 三役会	4	イ 総合支援資金貸付事業	16
(3) 理事会	4	ウ 受験生チャレンジ支援貸付事業	16
(4) 評議員会	6	エ 緊急小口資金等の特例貸付におけるフォローアップ支援事業	16
(5) 評議員選任・解任委員会	8	<b>8 歳末たすけあい運動事業</b>	<b>17</b>
(6) 監査	9	<b>9 コミュニティソーシャルワーク</b>	<b>17</b>
(7) 後援名義承認	9	(1) 相談経路	17
(8) 組織体系と各係の事業内容	10	(2) 支援活動	18
(9) 委員会活動報告	11	(3) 主な支援内容	18
ア 東京都共同募金会稲城地区配分推せん委員会	11	(4) 総合相談	19
イ ボランティア活動推進協議会	11	(5) 事例検討	19
ウ 在宅福祉事業運営委員会	11	(6) 居場所・交流会「さくらんぼ」	19
(10) 実習生受け入れ	11	<b>10 ボランティアのまちづくり推進事業</b>	<b>19</b>
(11) 安全衛生管理関係	12	(1) 養成・研修事業	19
(12) 稲城市社会福祉法人連絡協議会	12	ア 点訳ボランティア養成講座	19
<b>4 財政運営</b>	<b>12</b>	イ 災害ボランティア養成講座	19
(1) 会員・賛助金の状況	12	ウ 傾聴ボランティアに関する講座	19
(2) 寄付金	12	(2) ボランティア活動推進事業	20
(3) 会員募集に関わる説明会等	13	ア ボランティア登録数	20
<b>5 広報活動</b>	<b>13</b>	イ ボランティア連絡会	20
<b>6 福祉事業</b>	<b>13</b>	ウ ボランティアグループ登録団体	20
(1) 高齢者等福祉事業	13	エ ボランティアグループ活動費助成	20
ア 寝たきり高齢者等おむつ支給事業	13	(3) 福祉教育の推進	20
イ いきいき芸能大会	13	ア 体験ボランティア事業	20
(2) ひとり親・児童福祉事業	13	イ 体験学習・総合学習	20
(3) 障害者福祉事業	14	ウ 研修	21
ア あおぞらスポーツ	14	エ 児童生徒のボランティア活動普及事業	21
イ 障害者社会参加促進事業	14	(4) ふれあいセンター設置・運営事業	21

ア ふれあいセンター活動・利用状況	22	(1) 事業説明会	38
(5) ふれあい・いきいきサロン推進事業	23	(2) 活動会員養成講習会	39
(6) 稲城市介護支援ボランティア制度	23	<b>18 障害者地域活動支援センター</b>	<b>40</b>
ア 登録者数累計	23	(1) 基礎的事業	40
イ 交付金	23	ア プログラム利用	40
(7) プチハンズ	23	イ オープンスペース利用	40
<b>11 福祉センター運営事業</b>	<b>24</b>	(2) 機能強化事業	41
(1) 施設貸出し内容	24	ア 生活相談	41
(2) 団体別利用状況	24	イ 関係機関との連絡調整	42
(3) 管理業務実施状況（修繕）	25	ウ 訪問件数	43
(4) 利用団体懇談会	25	エ ケースカンファレンス	43
<b>12 生活介護・就労継続支援事業</b>	<b>25</b>	オ 精神保健福祉講演会	44
<b>13 障害者相談支援事業</b>	<b>28</b>	カ 精神保健福祉ボランティア養成講座	44
(1) 生活相談	28	キ ひきこもりサロン とまりぎ	44
ア 障害別支援方法内訳	28	ク 関係機関との業務連絡会議	44
イ 障害別支援内容内訳	29	<b>19 苦情解決制度</b>	<b>45</b>
ウ 孤立防止の取り組み	29	<b>20 高齢者無料職業紹介所</b>	<b>45</b>
(2) 計画相談支援・障害児相談支援	29	<b>21 市防災倉庫等備品整備点検等事業</b>	<b>45</b>
(3) 地域自立支援協議会	30	<b>22 稲城市福祉権利擁護センター</b>	<b>46</b>
(4) 相談支援研修会	30	(1) 福祉サービス利用援助事業	46
<b>14 有償家事援助事業（いなぎほっとサービス）</b>	<b>30</b>	ア 活動時間と相談件数	46
(1) サービス提供状況	30	イ 契約者数	46
(2) 活動会員研修会	31	(2) 相談事業	47
<b>15 ヘルパーステーション事業</b>	<b>31</b>	(3) 高齢者・障害者のための法律相談	47
(1) 障害者総合支援法に基づくホームヘルプサービス等	31	(4) 稲城市保健福祉サービス苦情解決委員会	47
ア 居宅介護	31	(5) 講師・講座開催等	47
イ 重度訪問介護	32	<b>23 重層的支援体制整備事業</b>	<b>48</b>
ウ 同行援護事業	32	(1) 相談件数	48
エ 移動支援事業	33	(2) 重層的支援会議	48
(2) 稲城市生活支援ホームヘルプサービス事業	33	ア 支援会議	48
(3) 稲城市ひとり親家庭ホームヘルプサービス事業	34	イ 全体会	48
(4) 稲城市育児支援ヘルパー事業	34	<b>24 地域における公益的な取組</b>	<b>48</b>
(5) 介護予防・日常生活支援総合事業	35	<b>25 職員研修</b>	<b>49</b>
(6) ヘルパー研修	35	(1) 総務係	49
<b>16 意思疎通支援事業</b>	<b>37</b>	(2) 地域福祉係	50
(1) 稲城市手話奉仕員派遣状況	37	(3) 在宅支援係	50
(2) 東京都手話通訳・要約筆記派遣状況	37	(4) 稲城市福祉権利擁護センター	51
(3) 全国手話通訳者統一試験	38	(5) 高齢者無料職業紹介所	52
(4) 全国手話通訳者統一試験 現任移行研修	38	(6) 通所事業係	52
<b>17 ファミリー・サポート・センター事業</b>	<b>38</b>		

## 1 令和6年度 事業総括

令和6年度、当協議会は「第六次稲城市住民活動計画」（令和6年度～令和11年度までの6年間の事業計画）を策定しました。基本理念は第五次計画を継承し、「ともに支え みんなでつくる 思いやりのまち」としました。

この計画の策定にあたっては、計画期間を同じくする、稲城市が策定した「第四次稲城市保健福祉総合計画」と緊密な連携のもと、互いに調和を図りました。これは、社会福祉法第107条に規定する「地域福祉計画（＝稲城市保健福祉総合計画）」と、同法第109条の規定に基づき地域福祉の推進を目的として各市区町村に設置されている民間の非営利組織である社会福祉協議会が策定する「地域福祉活動計画（＝稲城市住民活動計画）」が、「地域福祉の推進」という同一の目的で策定する計画であるため、国や全国社会福祉協議会などでは両計画を共通の理念や施策方針の下に策定し、相互に補完・補強しながら推進することが望ましい、とするものに沿うものです。

この計画に従い、市民のご理解とご協力をいただきながら、行政や関係機関、諸団体との協働により各種事業に取り組みました。

### 【その他のトピックス】

#### ① 「重層的支援体制整備事業」の受託

稲城市は令和6年度から「重層的支援体制整備事業」を開始し、当協議会がその多くを受託しました。人材難のなか職員2名が市役所に常駐することになったのは、当協議会にとっては大きな痛手でしたが、当協議会がコミュニティソーシャルワーク事業を始めとする各種事業で培った対人援助技術や社会資源等をフル活用することで、本事業の推進に果たした役割は、事業初年度としては大いに評価できるものであったと確信しています。

#### ② 「夏！体験ボランティア」の対象拡大

本事業は、夏休み等の長期休暇を利用して主に中学生以上を対象としてきましたが、令和6年度は手話体験と災害ボランティアセンターの設営・運営訓練で小学生以上に対象を拡大しました。結果として3人の小学生が参加してくれました（手話2人・災害VC1人）。

今後は、小学生を含む幅広い年齢層の方に参加していただけるようプログラムの充実を図り、ボランティア活動のすそ野を広げる取組みを検討していきます。

#### ③ 生活介護事業と就労継続支援事業での「外出事業」を再開

コロナ禍で中止し、収束後も慎重に再開の時期を探っていましたが、利用者及び保護者からの要望を受けて再開しました。

通所訓練室は府中郷土の森や大國魂神社などへ少人数で、梨の郷は神代植物公園や府中郷土の森などへ全員で、エイトピア工房（ゆう芳の里・喫茶陽だまりを含む）は

多摩センターや神代植物公園などへ少人数で出かけました。まだ近隣市の公園等が中心ですが、普段の活動場所を離れ、皆さん生き生きとした表情で楽しまれた様子でした。

## 2 重点事業の実施状況

### (1) 連携・協働によるボランティアセンター機能の強化（地域福祉係）

- ・災害ボランティアセンター設営・運営訓練の実施や市内イベントなどでの災害ボランティアセンター周知活動を通して、多様な団体とのつながりや連携の機会を設けました。また、寄付金と固定資産等積立金を活用し、災害ボランティアセンター用の車両を整備しました。平時から様々な業務に活用しています。
- ・各ふれあいセンターは、多くの方に利用していただけるよう地域の交流場所として活動し、利用者数は増加しました。また、ふれあいセンターに寄せられる相談や課題は、地域福祉コーディネーターの地域支援として関係機関や地域の皆さんと共に取り組みました。
- ・幅広い世代に社会参加のきっかけとなる機会を提供するため、「夏！体験ボランティア」の対象年齢の拡大やプログラムの充実に取り組みました。
- ・ボランティアに関する相談は増加傾向にあります。それとともにコーディネートに配慮が必要な相談も増えています。地域福祉コーディネーターの取組みと連動し、誰でもボランティア活動に参加できるような支援や調整を行いました。
- ・地域福祉コーディネーターによる相談支援は、不登校や「ひきこもり」状態の方からの相談も多く、ボランティア活動への参加につなげたり新たにひきこもり当事者の女子会を開催したりして、継続的な支援を行いました。さらにネットワークや居場所作りなどを具体的に進めていくことが課題です。また、フードドライブを活用した、食料品の受領や提供に関するコーディネートを行いました。

### (2) 障害者相談支援事業の充実（在宅支援係）

- ・障害のある方の相談窓口として多くの方に利用していただけるよう、社協だよりや定期的なXへの投稿、新規に作成したリーフレット等を活用した結果、相談件数は令和5年度と比較して123件増の2,367件でした。障害別の割合では精神障害が67%で最も多く、知的障害が12%、身体障害が5%、発達障害と高次脳機能障害を合わせて3%、そのほかに障害がはっきりしない方が13%となっています。
- ・関係機関との連絡調整は、令和5年度と比較して686件増の2,420件でした。なかでも介護保険事業所から、高齢の精神障害の方や65歳未満で介護保険を利用する障害のある方に関する相談が増加しています。高齢福祉関係機関との連携を図る必要があることから、「精神障害者への接し方」と「障害福祉制度について」をテーマに研修会を開催したところ、地域包括支援センターやケアマネージャー、稲城市高齢福祉課職員など30人の支援者の参加がありました。

- ・不安感の軽減に配慮した丁寧な対応に努めるとともに、訪問対応も積極的に行うことで、必要なサービスに繋がりました。訪問対応は、令和5年度と比較して104件増の708件でした。
- ・生きづらさを抱えた女性の居場所「さくらんぼ」を、地域福祉コーディネーターと共に開始しました。この居場所をきっかけに、ひきこもりサロンとまりぎや就労支援事業所などに繋がった方もいました。
- ・困りごとを抱える方やひきこもりがちの方などを対象に、福祉センターロビーで販売している古本の整理活動を毎月実施しました。一冊ずつ本のほこりや汚れを綺麗にする作業を丁寧に行うことで、就業のイメージを持ち就業への意欲を高めるきっかけの場となりました。参加者は延べ14人で、整理した古本の売り上げ10,340円は活動費として、参加回数に応じて参加者に支給しました。

### (3) 地域福祉権利擁護事業の安定的な事業運営と財源確保（権利擁護センター）

- ・判断能力が不十分な方の地域生活を支える地域福祉権利擁護事業を市民に周知するため、パンフレットを刷新しました。また、以前から要望が多かったエンディングノートを発行し、終活のニーズに応えるとともに成年後見制度の認知度向上を図りました。
- ・これらの取り組みにより、専門員3人分の人件費を得るための要件となる、年度末時点の契約件数89件を目指しました。令和6年度は23件の新規契約をしましたが、解約も22件と多く、結果として、1件増加の77件に留まりました。解約理由は、施設入所9件、死亡解約6件、成年後見制度への移行3件、その他4件となっています。

### (4) 法人としての財源の確保（総務係）

- ・令和6年4月1日から税額控除対象団体になりました。これにより個人の方が当協議会に対する賛助金や寄付金のご協力をいただいた場合、特別会員や寄付者が従来の所得税所得控除に加え、税額控除のどちらか減税効果の高い方式を選択できるようになりました。
- ・このことを当協議会ホームページ及びいなぎ社協だより197号において周知しました。会員募集については例年同様の自治会等の協力に加え、新たに稲城市の市民課に依頼して、当協議会の会員募集チラシとパンフレットを市外からの転入者に配布しました。残念ながら減少傾向に歯止めはかからず、令和5年度と比較して会員数が443件減の6,531件、賛助金が13万2,694円減の459万4,022円でした。今後さらに周知に努めるとともに、会員加入率の向上に努めます。
- ・寄付金は1千万円の大口寄付があったことから、令和5年度と比較して834万7,542円増の1,374万4,376円となりました。

### 3 組織運営（総務係）

(1) 役員等の状況

項目	理事	監事	評議員
定数	10名以上14名以内	2名	15名以上20名以内
現員数	13名	2名	16名

(2) 三役会

開催日	内容
令和6年6月12日	第1回理事会の内容について
令和6年10月16日	第2回理事会の内容について
令和7年1月22日	第3回理事会の内容について
令和7年3月19日	第4回理事会の内容について

(3) 理事会

(第1回)

・開催日 : 令和6年6月12日

出欠数	理事：12名（内オンライン1名）/現員13名 監事：2名		
議案	番号	内容	可・否
	第1号	令和5年度稲城市社会福祉協議会事業報告の承認について	
第2号	令和5年度稲城市社会福祉協議会決算の承認について		可決
第3号	令和6年度資金収支補正予算の同意について ・法人運営事業区分（第1号）		可決
第4号	評議員選任候補者の推薦について		可決
第5号	評議員選任・解任委員会の開催について		可決
第6号	令和6年度定時評議員会の招集事項について		可決
協議報告	1. 第六次稲城市住民活動計画について		
	2. 資金収支予算流用に関する報告		
	3. その他		

(第2回)

・開催日 : 令和6年10月18日

出欠数	理事：12名（内オンライン1名）/現員13名 監事：2名		
議案	番号	内容	可・否
	第7号	令和6年度資金収支補正予算の同意について ・法人運営事業区分（第2号・第3号・第4号） ・ボランティア活動推進事業区分（第1号・第2号） ・助成事業区分（第1号） ・受験生チャレンジ支援貸付事務受託事業区分（第1号） ・福祉サービス利用援助事業区分（第1号） ・障害者生活介護事業区分（第1号） ・障害者就労継続支援事業区分（第1号・第2号） ・居宅介護等事業区分（第1号）	

議案	番号	内容	可・否
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域活動支援センター事業区分（第1号）</li> <li>・相談支援事業区分（第1号）</li> <li>・稲城市受託事業区分（第1号）</li> <li>・稲城市福祉センター指定管理事業区分（第1号）</li> <li>・高齢者無料職業紹介所運営事業区分（第1号）</li> <li>・福祉有償運送事業区分（第1号）</li> <li>・介護予防・日常生活支援総合事業区分（第1号）</li> </ul>	
	第8号	嘱託職員等就業規則の改正について	可決
	第9号	居宅介護等事業運営規程の改正について	可決
	第10号	特定相談支援事業及び障害児相談支援事業運営規程の改正について	可決
	第11号	移動支援事業運営規程の改正について	可決
	第12号	生活介護事業運営規程の改正について	可決
	第13号	就労継続支援事業運営規程の改正について	可決
	第14号	福祉サービス利用援助事業運営規程の改正について	可決
	第15号	令和6年度第2回評議員会の招集事項について	可決
協議報告		1. 資金収支予算流用に関する報告	
		2. 職務の執行状況について	
		3. その他	

(第3回)

・開催日 : 令和7年1月22日

出欠数	理事：12名（内オンライン2名）/現員13名 監事：2名		
議案	番号	内容	可・否
	第16号	令和6年度資金収支補正予算の同意について <ul style="list-style-type: none"> <li>・法人運営事業区分（第5号・第6号・第7号）</li> <li>・ボランティア活動推進事業区分（第2号）</li> <li>・受験生チャレンジ支援貸付事務受託事業区分（第2号・第3号）</li> <li>・福祉サービス利用援助事業区分（第2号）</li> <li>・障害者生活介護事業区分（第2号）</li> <li>・障害者就労継続支援事業区分（第4号）</li> <li>・地域活動支援センター区分（第2号・第3号）</li> <li>・相談支援事業区分（第2号・第3号）</li> <li>・稲城市受託事業区分（第2号・第3号・第4号）</li> <li>・福祉有償運送事業（第2号）</li> <li>・収益事業区分（第1号）</li> </ul>	可決
	第17号	稲城市福祉権利擁護センター運営規程の改正について	可決
	第18号	生活介護事業運営規程の改正について	可決
	第19号	就労継続支援事業運営規程の改正について	可決
	第20号	評議員選任候補者の推薦について	可決
	第21号	評議員選任・解任委員会の開催について	可決
	第22号	令和6年度第3回評議員会の招集事項について	可決

協議報告	1. 資金収支予算流用に関する報告
	2. 令和6年度歳末たすけあい運動に関する報告
	3. その他

(第4回)

・開催日 : 令和7年3月19日

出欠数	理事：11名（内オンライン2名）/現員13名 監事：2名		
議案	番号	内容	可・否
	第23号	職員就業規則の改正について	可決
	第24号	嘱託職員等就業規則の改正について	可決
	第25号	令和6年度資金収支補正予算の承認について ・福祉有償運送事業区分（第3号） ・障害者就労継続支援事業区分（第5号・第6号） ・法人運営事業区分（第8号） ・稲城市福祉センター指定管理事業区分（第2号） ・障害者生活介護事業区分（第3号） ・福祉サービス利用援助事業区分（第2号） ・稲城市受託事業区分（第5号） ・地域活動支援センター区分（第4号）	可決
	第26号	令和7年度稲城市社会福祉協議会事業計画の同意について	可決
	第27号	令和7年度稲城市社会福祉協議会資金収支予算の同意について	可決
	第28号	たすけあい資金貸付金の償還免除について	可決
	第29号	役員等賠償責任保険の加入について	可決
	第30号	令和5年度第4回評議員会の招集事項について	可決
	協議報告	1. 資金収支予算流用に関する報告	
2. 職務の執行状況について			
3. その他			

(4) 評議員会

定時評議員会

・開催日 : 令和6年6月27日

出欠数	評議員：10名（内オンライン0名）/現員16名 監事：2名		
議案	番号	内容	可・否
	第1号	令和5年度稲城市社会福祉協議会事業報告の承認について	可決
	第2号	令和5年度稲城市社会福祉協議会決算の承認について	可決
	第3号	令和6年度資金収支補正予算の承認について ・法人運営事業区分（第1号）	可決
協議報告	1. 第六次稲城市住民活動計画について		
	2. その他		

## (第2回)

・開催日 : 令和6年10月31日

出欠数	評議員：11名（内オンライン1名）/現員16名 監事：2名		
議案	番号	内容	可・否
	第4号	令和6年度資金収支補正予算の承認について <ul style="list-style-type: none"> <li>・法人運営事業区分（第2号・第3号・第4号）</li> <li>・ボランティア活動推進事業区分（第1号・第2号）</li> <li>・助成事業区分（第1号）</li> <li>・受験生チャレンジ支援貸付事務受託事業区分（第1号）</li> <li>・福祉サービス利用援助事業区分（第1号）</li> <li>・障害者生活介護事業区分（第1号）</li> <li>・障害者就労継続支援事業区分（第1号・第2号）</li> <li>・居宅介護等事業区分（第1号）</li> <li>・地域活動支援センター事業区分（第1号）</li> <li>・相談支援事業区分（第1号）</li> <li>・稲城市受託事業区分（第1号）</li> <li>・稲城市福祉センター指定管理事業区分（第1号）</li> <li>・高齢者無料職業紹介所運営事業区分（第1号）</li> <li>・福祉有償運送事業区分（第1号）</li> <li>・介護予防・日常生活支援総合事業区分（第1号）</li> </ul>	可決
	第5号	嘱託職員等就業規則の改正について	可決
	第6号	居宅介護等事業運営規程の改正について	可決
	第7号	特定相談支援事業及び障害児相談支援事業運営規程の改正について	可決
	第8号	移動支援事業運営規程の改正について	可決
	第9号	生活介護事業運営規程の改正について	可決
	第10号	就労継続支援事業運営規程の改正について	可決
	第11号	福祉サービス利用援助事業運営規程の改正について	可決
協議報告		<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和6年度稲城市社会福祉協議会表彰式について</li> <li>・令和6年度歳末たすけあい運動について</li> <li>・その他</li> </ul>	

## (第3回)

・開催日 : 令和7年1月30日

出欠数	評議員：13名（内オンライン1名）/現員16名 監事：2名		
議案	番号	内容	可・否
	第12号	令和6年度資金収支補正予算の承認について <ul style="list-style-type: none"> <li>・法人運営事業区分（第5号・第6号・第7号）</li> <li>・ボランティア活動推進事業区分（第2号）</li> <li>・受験生チャレンジ支援貸付事務受託事業区分（第2号・第3号）</li> <li>・福祉サービス利用援助事業区分（第2号）</li> <li>・障害者生活介護事業区分（第2号）</li> <li>・障害者就労継続支援事業区分（第4号）</li> </ul>	可決

議案	番号	内容	可・否
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域活動支援センター区分（第2号・第3号）</li> <li>・相談支援事業区分（第2号・第3号）</li> <li>・稲城市受託事業区分（第2号・第3号・第4号）</li> <li>・福祉有償運送事業（第2号）</li> <li>・収益事業区分（第1号）</li> </ul>	
	第13号	稲城市福祉権利擁護センター運営規程の改正について	可決
	第14号	生活介護事業運営規程の改正について	可決
	第15号	就労継続支援事業運営規程の改正について	可決
協議報告		1. 令和6年度歳末たすけあい運動に関する報告	
		2. その他	

(第4回)

・開催日 : 令和7年3月27日

出欠数	評議員：11名（内オンライン0名）/現員16名 監事：2名		
議案	番号	内容	可・否
	第16号	職員就業規則の改正について	可決
	第17号	嘱託職員等就業規則の改正について	可決
	第18号	令和6年度資金収支補正予算の承認について <ul style="list-style-type: none"> <li>・福祉有償運送事業区分（第3号）</li> <li>・障害者就労継続支援事業区分（第5号・第6号）</li> <li>・法人運営事業区分（第8号）</li> <li>・稲城市福祉センター指定管理事業区分（第2号）</li> <li>・障害者生活介護事業区分（第3号）</li> <li>・福祉サービス利用援助事業区分（第2号）</li> <li>・稲城市受託事業区分（第5号）</li> <li>・地域活動支援センター区分（第4号）</li> </ul>	可決
	第19号	令和7年度稲城市社会福祉協議会事業計画の承認について	可決
	第20号	令和7年度稲城市社会福祉協議会資金収支予算の承認について	可決
	第21号	たすけあい資金貸付金の償還免除について	可決
協議報告			

(5) 評議員選任・解任委員会

(第1回)

・開催日 : 令和6年6月18日

委員	監事：2名 外部委員：2名 事務局長1名		
議案	番号	内容	可・否
	第1号	評議員の選任について	可決
	第2号	評議員の選任について	可決
	第3号	評議員の選任について	可決

(第2回)

・開催日 : 令和7年1月23日

委員	監事：2名 外部委員：2名 事務局長1名		
議案	番号	内容	可・否
	第4号	評議員の選任について	可決

(6) 監査

決算監査

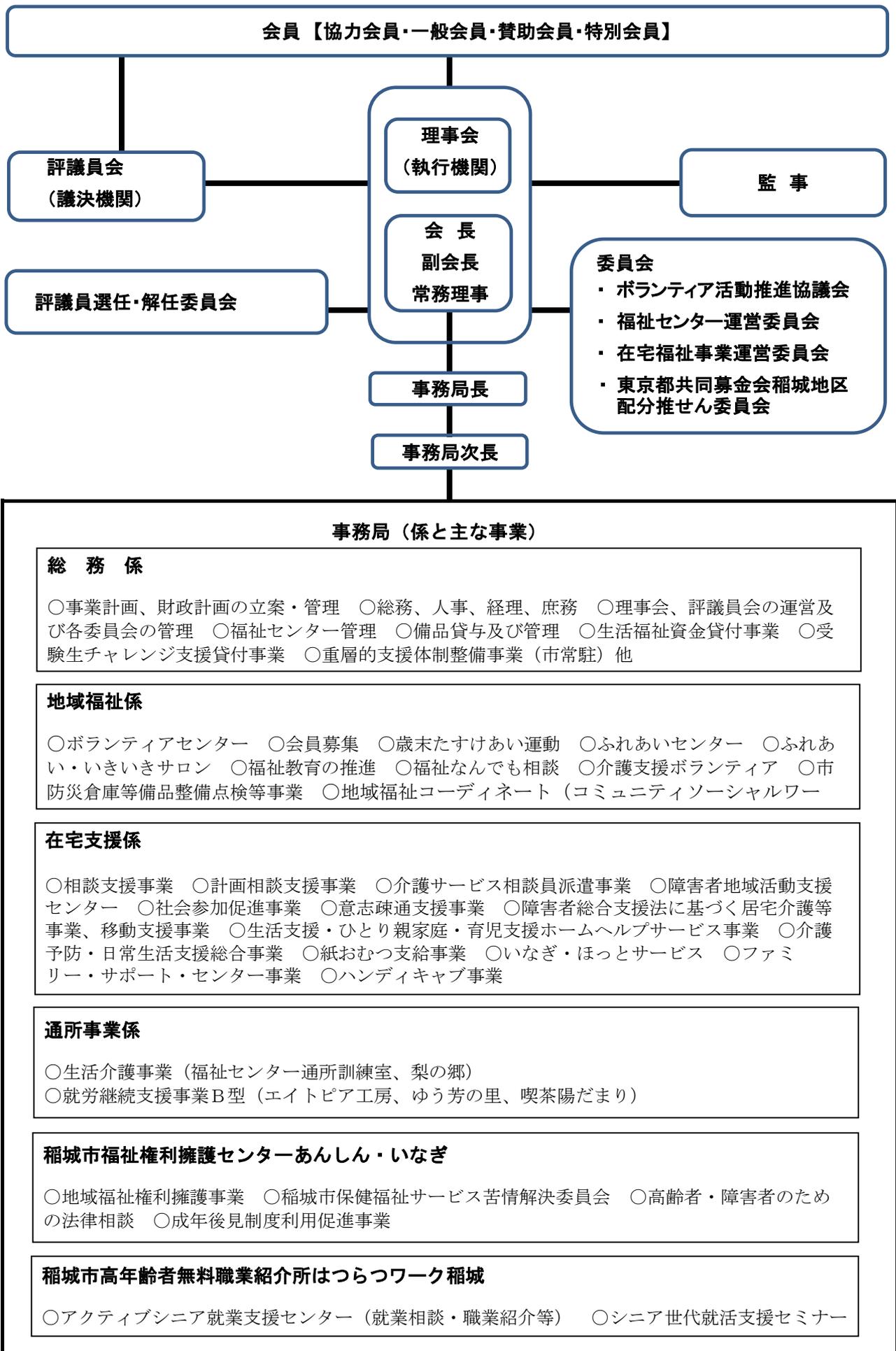
実施日	令和6年6月3日
内容	令和5年度決算監査

(7) 後援名義承認（総務係）

※以下は令和6年度に後援名義の使用承認を行ったもの（一部7年度事業を含みます）

No	承認日	事業名	主催者
1	5月2日	第47回 住宅デー	東京土建一般労働組合多摩・稲城支部
2	5月2日	つながりパークいなぎ2024	つながりパークいなぎ2024実行委員会
3	8月5日	精神保健福祉公開講演会 「子どものころを考える」	稲城市精神障がい者家族会 稲穂会
4	9月27日	権利擁護に関する啓発事業 講演会「今から始める老い支度」	特定非営利活動法人ソーシャルネット南のかぜ
5	9月30日	どけんまつり	東京土建一般労働組合多摩・稲城支部
6	12月25日	放課後学習教室稲城教室	特定非営利活動法人BORDERFREE
7	1月22日	第49回東京稲城少年少女合唱団定期演奏会 合唱講座（歌のワークショップ）	東京稲城少年少女合唱団
8	2月12日	2025年度無料法律相談会	弁護士法人多摩パブリック法律事務所
9	2月19日	ミュージックナイチンゲール 夏のコンサート	特定非営利活動法人邦楽指導者ネットワーク21
10	2月19日	第49回東京稲城少年少女合唱団定期演奏会	東京稲城少年少女合唱団
11	3月3日	R4Market	一般社団法人地域活性化プロジェクト縁GIN
12	3月3日	和太鼓の会「鼓遊」第27回チャリティーコンサート 煌	鼓遊
12	3月7日	稲城手づくり市民まつり2025	稲城手づくり市民まつり実行委員会
13	3月28日	つながりパークいなぎ2025	つながりパークいなぎ2025実行委員会

(8) 組織体系と各系の事業内容



(9) 委員会活動報告

ア 東京都共同募金会稲城地区配分推せん委員会（地域福祉係）

目的	共同募金運動（赤い羽根共同募金と歳末たすけあい運動）により集められる募金の配分方法などについて検討する。	
第1回	実施日	8月23日
	内容	・赤い羽根共同募金及び歳末たすけあい運動概要説明 ・東京都共同募金会稲城地区配分推せん委員会概要説明 ・赤い羽根共同募金地域配分（B配分及びC配分）概要説明 ・令和6年度歳末たすけあい運動実施計画について
第2回	実施日	12月13日
	内容	・赤い羽根共同募金地域配分（B配分）推せん及び歳末たすけあい運動助成事業（C配分）審査
第3回	実施日	1月17日
	内容	・令和6年度歳末たすけあい運動の報告について

イ ボランティア活動推進協議会（地域福祉係）

目的	ボランティア活動に関する企画・立案、ボランティアセンターの運営に関する提言を行う。	
第1回	実施日	2月27日
	内容	・夏！体験ボランティア、災害ボランティア養成講座実施報告 ・夏！体験ボランティアなどを活用したボランティア活動への参加促進について

ウ 在宅福祉事業運営委員会

目的	有償家事援助事業、ファミリー・サポート・センター事業、ハンディキャブ事業、その他在宅福祉事業が適切に運営できるよう諸課題について検討する。	
実施日	実施せず	
内容		

(10) 実習生受入れ

実習名	ソーシャルワーク実習
実習期間	6月28日（オリエンテーション）・9月2日～10月10日（延べ24日間）
人数	3人
学校名	駒澤大学、武蔵野大学、明星大学

実習名	介護福祉士養成実習
実習期間	7月31日～8月9日・22日 8日間 11月7日～15日・1月6日 7日間
人数	各 2人
学校名	都立野津田高等学校

実習名	看護学統合実習
実習期間	8月19日、21日、22日、23日（延べ3日間）
人数	8人
学校名	駒沢女子大学

実習名	地域ふれあい実習
実習期間	8月27日～9月4日（延べ6日間）
人数	36人
学校名	駒沢女子大学

(11) 安全衛生管理関係

実施項目	実施日	対象者
健康診断	10月21日～25日	職員・嘱託職員・ パートタイム職員
	1月23日～24日	

実施項目	実施回数
産業医相談	12回

(12) 稲城市社会福祉法人連絡協議会

実施日	参加法人	内容
6月24日		三役会
7月26日	7法人	令和6年度総会：オンライン会議と併用で開催
10月12日	10法人	法人連絡協議会主催事業：福祉のしごと相談・面接会
		来場者数：17人 採用者数：1人
2月15日	7法人	法人連絡協議会主催事業：福祉のしごと相談・面接会
		来場者数：28人 採用者数：4人

#### 4 財政運営

(1) 会員・賛助金の状況（地域福祉係）

（単位：件、円）

区分	令和6年度		令和5年度	
	会員	賛助金	会員	賛助金
協力会員	81	13,010	169	23,436
一般会員	6,005	3,006,800	6,357	3,186,700
賛助会員	213	239,630	220	238,080
特別会員	232	1,334,582	228	1,278,500
計	6,531	4,594,022	6,974	4,726,716

(2) 寄付金（総務係）

（単位：件、円）

区分	令和6年度		令和5年度	
	件数	金額	件数	金額
一般寄付	116	12,394,296	209	4,296,834
指定寄付	36	1,350,080	2	1,100,000
合計	152	13,744,376	211	5,396,834

※上記寄付金には、自動販売機による「寄付金収入」は算入していません。

## (3) 会員募集に関わる説明会等（地域福祉係）

実施日	団体名	会場
5月4日・5日	手づくり市民まつり	城山公園
5月11日	坂浜自治会	坂浜コミュニティ防災センター
5月8日～10・12日	矢野口自治会	矢野口自治会館 他
6月1日	百村自治会	百村自治会館
8月9日	坂浜自治会盆踊り	稲城第二小学校
10月3日	東京稲城ロータリークラブ	中国新派料理天安
10月19日・20日	Iのまち いなぎ市民祭	稲城中央公園
2月8日	稲城市つながり広場	地域振興プラザ

※1月24日～ 市民課経由で市転入者へ社協ハンドブック、会員募集チラシを配布

## 5 広報活動

広報媒体	内容	年間発行回数	1回の発行部数
いなぎ社協だより	社会福祉協議会機関紙	4回	42,000部
ふれあい通信	いなぎ社協だよりに掲載 単独発行		
ほっと通信	有償家事援助事業通信	3回	170部
ぼえむ	地域活動支援センター通信	12回	120部
チャイルドネットワーク	ファミリー・サポート・センター通信	3回	160部

## 6 福祉事業

## (1) 高齢者等福祉事業

## ア 寝たきり高齢者等おむつ支給事業（在宅支援係）

目的	寝たきり等の高齢者及び重度心身障害者（児）に対し、紙おむつを支給し、保健衛生の向上と介護にあたる家族の負担軽減を図る。
支給延べ人数	1,902人（内訳） 高齢者 1,355人 障害者 547人

## イ いきいき芸能大会（地域福祉係）

目的	市内在住の概ね65歳以上の方、障害のある方、ボランティアグループなどが歌や舞踊などの趣味、特技を舞台上で披露することにより、いきがいをもち、いきいきと過ごし、交流を図る。
実施日時	7月12日 10時30分～15時30分
出演者数	54組 237人
出演者を含む観覧者数	262人

## (2) ひとり親・児童福祉事業

## ひとり親家庭カウンセリング相談事業（在宅支援係）

目的	市内に在住・在勤・在学する母子・父子家庭の親及び養育家庭を対象とし、心理カウンセラーが面接を行い、相談者の持つ悩みや問題などに対して、相談者が自分自身の力で解決していけるように支援をする。
開設日時	毎月第2・4土曜日 13時～16時
相談件数	2件

(3) 障害者福祉事業

ア あおぞらスポーツ(在宅支援係)

目的	障害の有無を越えて、ともにスポーツを楽しみながら交流を深める。
実施日時	8月16日に実施予定であったが、台風7号の影響により中止。
参加者数	

イ 障害者社会参加促進事業(在宅支援係)

事業名	実施日	内容	会場	参加者
知的障害者料理教室	9月28日	オムライス作り	福祉センター	8人
	2月22日	タコライス作り	福祉センター	8人

ウ 手話通訳者養成事業(手話講習会)(在宅支援係)

目的	聴覚障害者の理解と社会参加の支援・稲城市登録手話通訳者の養成			
期間	令和6年5月24日～令和7年3月14日			
内容	登録手話通訳者養成講習			
コース	修了者／受講者	実施回数	実施日	
入門コース(夜)	22人 / 16人	30回	金曜日	
基礎コース(昼)	13人 / 12人	30回	金曜日	
応用コース(夜)	8人 / 5人	30回	金曜日	
計	43人 / 33人			

(4) 相談事業

ア 心配ごと相談(在宅支援係)

目的	民生委員が相談員となり、住民が生活の中で困っていることに対して、地域の社会資源を活用して解決できるよう支援を行い、地域住民の福祉の増進を図る。
実施日時	毎月 第1・3水曜日 10時～12時
実施回数	23回
相談件数	7件
相談内容	生活全般の困りごと

イ 介護サービス相談員派遣事業(在宅支援係)

目的	市内高齢者施設へ相談員を派遣し、利用者のサービスに対する疑問や不満、不安の解消を図るとともに、派遣を受けた事業所における介護サービスの質的な向上を図る。
対象	市内の介護保険利用者(デイサービス、ショートステイ、施設入所・入居者等)
派遣施設	市内11施設(いなぎ苑(さくら庵)、いなぎ正吉苑、ひらお苑、ハーモニー松葉、デンマークイン若葉台、ニチイホーム稲城、そんぼの家稲城矢野口、ベストライフたま、やのくち正吉苑、みんなの家稲城長沼、ペアウェル多摩川)
派遣回数	115回
業務連絡会	12回

## (5) 福祉有償運送事業（ハンディキャブ事業）（在宅支援係）（単位：人、件、Km）

目的	道路運送法に基づく事業（福祉有償運送）。単独で公共交通機関を利用する事が困難な身体障害者及び介助の必要な高齢者の積極的な社会参加を促すため、運転協力員によりリフト付き車両を運行する。					
区分	令和6年度			令和5年度		
運転協力員	12			12		
登録会員	191			184		
事業実績	利用者数	利用件数	走行距離	利用者数	利用件数	走行距離
4月	71	164	3,256	73	176	2,898
5月	72	171	3,395	74	212	3,922
6月	64	153	2,764	71	189	3,482
7月	70	199	3,550	72	191	3,382
8月	64	180	3,419	73	180	3,318
9月	69	154	2,611	67	168	3,336
10月	72	176	3,207	83	204	3,967
11月	73	175	3,103	74	177	3,725
12月	73	176	3,297	70	169	3,199
1月	68	152	2,908	65	154	2,926
2月	66	148	2,634	65	146	2,838
3月	74	173	3,042	62	149	2,839
合計	836	2,021	37,186	849	2,115	39,832
月平均	70	168	3,099	71	176	3,319

## 7 援護事業（総務係）

## (1) 応急援護・貸付事業

## ア 緊急援護費

（単位：人、円、件）

目的	何らかの理由で自宅等のある住所地へ帰る費用に困窮した際の、応急交通費などを支給する。		
支給者数	支給金額	返還件数	返還金額
0	0	0	0

## イ たすけあい資金

（単位：人、件、円）

目的	不時の出費又は収入欠如により、生活を維持するために必要とする資金を応急的に世帯に貸し付け、生活の安定と世帯の自立を図る。			
相談者数	貸付件数	貸付金額	当該年度分償還額	過年度分償還額
50	19	590,000	520,000	70,000

## (2) 生活福祉資金貸付事業（総務係）

## ア 生活福祉資金貸付事業

（単位：件、円）

資金種別	相談件数	貸付件数	貸付（決定）金額
教育支援費、就学支度費	203	4	3,393,000
技能取得費	0	0	0
生業費	0	0	0
出産・葬祭の経費	7	0	0
住居の移転等経費	18	0	0
障害者自動車	1	0	0
負傷・疾病	7	0	0
不動産担保型生活資金	5	0	0
緊急小口資金	52	0	0
その他	3	0	0
合計	296	4	3,393,000

## イ 総合支援資金貸付事業

（単位：件、円）

目的	失業等により日常生活全般に困難を抱えた世帯の生活の立て直しのために、一時的な資金の貸付を行い自立支援を図る。		
資金種別	相談件数	貸付件数	貸付金額
生活支援費貸付	57	0	0
住宅入居費貸付	8	0	0
合計	65	0	0

## ウ 受験生チャレンジ支援貸付事業

（単位：件、円）

目的	学習塾などの費用や高校や大学などの受験費用について貸付けを行うことにより、一定所得以下の世帯の子供の支援を図る。		
資金種別	相談件数	貸付決定件数	貸付決定金額
学習塾等受講料費用	298	29	5,630,400
受験料費用	299	29	1,149,200
合計	597	58	6,779,600

## エ 緊急小口資金等の特例貸付におけるフォローアップ支援事業

（単位：件、円）

目的	新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえた生活福祉資金貸付制度における緊急小口資金等特例貸付の借受人で生活に困窮し生活再建のために支援が必要な借受人に適切なフォローアップ支援を図る。	
区 分		件数
相談・支援		197
内 訳	1 免除申請者：免除相談中・免除申請中の者	16
	2 猶予申請者：猶予相談中・猶予申請中・猶予中の者	28
	3 償還遅延者：償還が遅れている者	34
	4 償還困難者：償還困難な理由が明確な償還遅延者	98
	5 免除決定者：全てのコロナ特例貸付が免除決定した者	14
	6 償 還 者：順調に償還している者	7

## 8 歳末たすけあい運動事業（地域福祉係）

実施日	項目
11月23日	歳末たすけあいバザー
12月1日～26日	地区募金
12月1日～21日	街頭募金

## 9 コミュニティソーシャルワーク

目的	「複数の問題を抱えており、一つの機関では対応できない」、「制度の基準から支援の対象にならない」、「既存のサービスだけでは十分な対応ができない」など、ニーズの多様化・複雑化により、対象別の相談支援機関では対応が困難な課題に対し、地域住民や関係機関・団体などと連携して対応することで課題の克服を目指す。	
活動分類	個別支援	制度の狭間にある課題や複雑な課題を抱える住民に対して、本人や家族に寄り添いながら解決に向けた支援を行う。
	地域支援	地域住民や関係機関等と連携を図り、福祉コミュニティづくりや地域の課題解決に向けた支援を行う。

### (1) 相談経路 (単位：件)

区分	対象 実数	社協	住民	民生 委員	関係 機関	市	本人・ 家族	ふれあい センター	その他	合計
健康・医療	1	0	0	0	1	0	0	0	0	1
子ども	7	0	0	1	7	0	0	0	0	8
財産管理・権利擁護	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
住宅・住環境	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
住民活動の支援	111	3	17	0	16	1	6	67	14	124
福祉制度・サービス	29	1	7	0	14	0	0	3	5	30
その他	26	1	6	0	7	3	6	5	3	31
ひきこもり	14	1	4	1	2	0	11	0	0	19
合計	188	6	34	2	47	4	23	75	22	213

## (2) 支援活動

(単位：件)

区分	活動	対象 実数	※訪問	来所	電話	メール	会議 参加	※アウト リーチ	その他	合計
健康・医療	個別支援	4	0	0	4	0	0	0	0	4
	地域支援	0	0	0	0	0	0	0	0	0
子ども	個別支援	8	4	2	18	0	0	0	3	27
	地域支援	4	0	1	0	1	2	0	0	4
財産管理・ 権利擁護	個別支援	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	地域支援	0	0	0	0	0	0	0	0	0
住宅・住環境	個別支援	1	0	0	1	0	0	0	0	1
	地域支援	0	0	0	0	0	0	0	0	0
住民活動の 支援	個別支援	44	11	8	40	4	0	0	0	63
	地域支援	149	24	9	39	8	89	5	0	174
福祉制度・ サービス	個別支援	29	1	6	22	3	0	0	0	32
	地域支援	38	8	22	12	1	1	0	0	44
その他	個別支援	42	1	9	68	2	1	0	3	84
	地域支援	47	2	3	8	0	41	0	4	58
ひきこもり	個別支援	23	4	13	19	6	0	0	1	43
	地域支援	4	0	0	4	0	0	0	3	7
合計	個別支援	151	21	38	172	15	1	0	7	254
	地域支援	242	34	35	63	10	133	5	7	287
累計		393	55	73	235	25	134	5	14	541

## ※「訪問」

住民や住民活動を行うグループ、関係機関などからの依頼に応じて自宅や活動場所などに訪問し、支援を行うこと。

## ※「アウトリーチ」

住民などからの相談を待つのではなく、こちらから地域に出向き、相談支援や情報収集を行うこと。

## (3) 主な支援内容

個別支援	地域支援
<p>【ひきこもり】 家族からの相談対応、本人との面談、関係機関への同行、ボランティア活動や居場所参加のコーディネート</p> <p>【住民活動の支援】 市内企業のCSRに関するコーディネート、学習支援団体の運営支援</p> <p>【福祉制度・サービス】 関係機関を通じ、支援が必要な市民へフードドライブ品の提供</p> <p>【多問題】 通院同行、障害手帳取得支援、関係機関との調整など</p>	<p>【住民活動の支援】 サロン立上げ相談・運営支援、ひきこもり当事者の女子会立ち上げ</p> <p>【福祉制度・サービス】 ・貸出フードドライブキットの活用推進 ・フードドライブへの食品の提供や受領に関するコーディネート</p> <p>【会議等への参加】 第一層・第二層協議体、支援会議、地域教育懇談会などへの参加を通じた情報交換、共有</p>

## (4) 総合相談

実施日	11月16日
会場	福祉センター

## (5) 事例検討

スーパーバイザー	日本社会事業大学 社会福祉学部 教授 菱沼 幹男 氏
実施日	5月10日、7月30日、9月4日、1月17日

## (6) 居場所・交流会「さくらんぼ」

目的	生きづらさを抱えている女性の居場所として開催し、参加者同士の交流を図る。
実施日	10月15日、11月26日、12月24日、1月28日、2月25日、3月25日
参加者数	延べ 15 人
会場	福祉センター

## 10 ボランティアのまちづくり推進事業（地域福祉係）

## (1) 養成・研修事業

## ア 点訳ボランティア養成講座

目的	点訳の基礎的な技術を身につけるとともに、視覚障害者への理解を深め、それに関わるボランティア活動を推進する。
内容	テキストを用いて点訳の基礎を学ぶ。
実施日	9月5日、9月12日、9月19日、9月26日、10月3日、10月10日【全6回】
受講者数	3人
講師	武藤 淑子 氏
会場	福祉センター

## イ 災害ボランティア養成講座

目的	災害ボランティアセンター設営・運営訓練
内容	・ボランティア受付、待機用テントの設営、資機材準備及びボランティアマッチングの模擬体験など ・石川県珠洲市の災害ボランティア活動などの事例に基づく講義
実施日	8月19日
参加者数	95人
講師	NPO法人ピースウィンズ・ジャパン 橋本 笙子 氏、社協職員
会場	稲城第一中学校校庭及び福祉センター

## ウ 傾聴ボランティアに関する講座

目的	高齢者施設の個室化や認知症高齢者の増加により、対話を必要とする高齢者が増えている。こうした状況に対応するため、傾聴ボランティアの養成を行い、地域での支え合いを促進することを目的とする。
内容	事例に基づく講義とグループワーク、質疑応答など
実施日	1月14日、1月21日、1月28日、2月4日、2月25日、その他1日【全6回】
受講者数	5人
講師	NPO法人P.L.A 後庵 正治 氏
会場	福祉センター

## (2) ボランティア活動推進事業

## ア ボランティア登録数

(単位：人)

新規個人登録者数	62	ボランティア保険加入者数	2,021
----------	----	--------------	-------

## イ ボランティア連絡会

目的	市内のボランティアグループ同士の情報交換・活動支援のために月1回開催する。				
回数	実施日	参加団体数	回数	実施日	参加団体数
第1回	4月10日	12	第6回	10月9日	9
第2回	5月8日(里山さんぽ)	10	第7回	11月6日	11
第3回	6月12日	13	第8回	1月22日	11
第4回	7月10日	10	第9回	2月12日	9
第5回	9月11日	9	第10回	3月12日	11

※通年、会場とオンラインのハイブリッド方式で実施

## ウ ボランティアグループ登録団体

14団体	押立ボランティア、平尾ベルの会、声のサークルこだま、六点の会、手話サークルいなぎ、太陽グループ、傾聴ボランティア「りすなー」、音楽ボランティア「風のおと」、稲城マジック愛好会、はらっぱの会、福祉体験サポート「一歩」、里山プロジェクトみなみ、東京稲城里山義塾、えほんのつばさ
------	--

## エ ボランティアグループ活動費助成

12団体	押立ボランティア、平尾ベルの会、声のサークルこだま、六点の会、手話サークルいなぎ、太陽グループ、傾聴ボランティア「りすなー」、音楽ボランティア「風のおと」、稲城マジック愛好会、はらっぱの会、福祉体験サポート「一歩」、えほんのつばさ
------	---

## (3) 福祉教育の推進

## ア 体験ボランティア事業

目的	夏休みの期間を利用して、ボランティア活動のきっかけとなる機会を提供し、多様な人々とともに地域社会で暮らしていることの意味を理解し、多様な価値観や自らの生き方について考える機会を提供する。
対象者	小学生以上
参加者数	112人(内訳:小学生3人、中学生80人、高校生22人、一般7人)
その他	ふれあいレター 115通 ※在宅などでもできる手紙執筆ボランティア

## イ 体験学習・総合学習

目的	未来の地域の創り手である児童及び生徒に対し、福祉に関する学びの機会を提供することで、ともに地域で生きるさまざまな生きづらさを抱えた人々への理解及び社会的包摂を促進し、地域の福祉力向上による地域課題の解決を図ることを目的とする。
----	---

市立小学校(実施校:10校)

(単位:日、人)

学校名	学年	日数	延べ参加人数	内容
稲城第一小学校	4	1	81	貸出(車椅子・白杖)
稲城第三小学校	4	3	227	車椅子・白杖・貸出(高齢者疑似)
稲城第三小学校	支援級	1	23	貸出(高齢者疑似)
稲城第四小学校	4	1	82	白杖
稲城第六小学校	4	2	100	貸出(車椅子・白杖・高齢者疑似)
稲城第七小学校	4	2	146	白杖・手話

学校名	学年	日数	延べ参加人数	内容
平尾小学校	4	4	357	白杖・手話・点字
向陽台小学校	4	2	136	白杖・点字
向陽台小学校	3	2	118	車椅子・貸出（車椅子・高齢者疑似）
城山小学校	4	3	87	車椅子・白杖・手話
長峰小学校	4	3	179	車椅子・白杖・手話
長峰小学校	4	1	98	学習発表・貸出（白杖・点字）
若葉台小学校	4	5	348	車椅子・白杖・点字
若葉台小学校	4	1	219	学習発表・貸出（車椅子・白杖）

市立中学校（実施校：3校）

学校名	学年	日数	延べ参加人数	内容
稲城第一中学校	1・支援級	1	123	交流（聴覚）
稲城第一中学校	ボランティア部	1	21	点字
稲城第三中学校	3	1	172	貸出（高齢者疑似）
稲城第五中学校	2	1	143	白杖

その他（実施校：1校）

学校名	学年	日数	延べ参加人数	内容
都立若葉総合高等学校	3（選択）	1	14	貸出（白杖）

#### ウ 研修

研修内容	福祉教育及びボランティア活動に関する新任教職員向け研修 知的発達障害に関する講義、当事者保護者との交流、点字・車椅子・白杖の体験、グループワーク			
実施日	8月4日			
受講者数	26人			
会場	稲城第一中学校体育館 など			

#### エ 児童・生徒のボランティア活動普及事業

登録校数	20校	○市内公立小・中学校18校 ○駒沢学園女子中・高等学校 ○若葉総合高等学校
活動費助成校	14校	○市内公立小・中学校13校 ○駒沢学園女子中・高等学校

#### (4) ふれあいセンター設置・運営事業

目的	稲城市内の小地域福祉活動を推進し、地域福祉の増進、福祉活動の組織化活動、地域住民への情報提供、身近な相談窓口などを目的に設置及び運営する。			
名称		所在地	開館日時	開設日
ふれあいセンター 平尾		平尾3-1-1-35-102 平尾団地商店街内	月・水・金曜日 10時～15時	平成9年10月1日
ふれあいセンター 押立		押立410-3 ジョイハウスたまがわ集会室	月・水・金曜日 10時～15時	平成10年4月25日
ふれあいセンター 坂浜		坂浜2996-2 稲城老人会館内	月・水・金曜日 10時～15時	平成10年7月25日

名称	所在地	開館日時	開設日
ふれあいセンター 矢野口	矢野口1604 矢野口自治会館内	月・水・金曜日 10時～15時	平成10年11月9日
ふれあいセンター 百村・東長沼	百村7 福祉センター内	月・水・金曜日 10時～15時	平成14年10月1日
ふれあいセンター 向陽台	向陽台3-2 向陽台小学校内	月・水・金曜日 10時～15時	平成18年10月16日
ふれあいセンター 大丸	大丸1171 オーエンス健康プラザ内	月・木・金曜日 10時～15時	平成24年7月30日
ふれあいセンター 長峰	長峰2-1-1 長峰オアシス内	月・水・金曜日 10時～15時	平成30年10月1日

ア ふれあいセンター活動・利用状況

(単位：日、人)

区分		平尾	押立	坂浜	矢野口	百村 東長沼	向陽台	大丸	長峰	合計	平均	(日)
												(人)
4月	開設日数	12	12	12	12	12	12	12	12	96		12
	利用者数	227	70	106	117	98	79	99	268	1,064		133
5月	開設日数	13	12	12	12	12	12	12	12	97		12
	利用者数	270	78	99	138	76	100	94	149	1,004		126
6月	開設日数	13	12	12	12	12	12	12	12	97		12
	利用者数	250	75	80	112	103	86	96	188	990		124
7月	開設日数	13	12	13	12	12	13	12	13	100		13
	利用者数	241	76	101	102	74	86	91	228	999		125
8月	開設日数	9	9	9	6	9	7	9	9	67		8
	利用者数	256	58	51	65	66	59	72	134	761		95
9月	開設日数	12	11	11	11	11	11	11	11	89		11
	利用者数	261	84	83	100	86	94	60	163	931		116
10月	開設日数	12	12	12	12	12	11	12	12	95		12
	利用者数	288	69	98	129	103	107	107	173	1,074		134
11月	開設日数	13	12	12	12	12	12	12	12	97		12
	利用者数	228	70	80	162	95	77	88	164	964		121
12月	開設日数	11	11	10	10	10	11	10	11	84		11
	利用者数	239	52	61	91	143	101	103	132	922		115
1月	開設日数	10	11	9	8	11	10	11	11	81		10
	利用者数	236	94	57	86	68	88	83	140	852		107
2月	開設日数	11	11	11	11	11	11	11	11	88		11
	利用者数	225	64	73	119	98	95	79	144	897		112
3月	開設日数	11	13	12	12	11	13	12	11	95		12
	利用者数	209	57	96	101	94	96	107	168	928		116
合計	開設日数	140	138	135	130	135	135	136	137	1,086		136
	利用者数	2,930	847	985	1,322	1,104	1,068	1,079	2,051	11,386		1,423
月平均	開設日数	12	12	11	11	11	11	11	11	90		11
	利用者数	244	71	82	110	92	89	90	171	949		119

## (5) ふれあい・いきいきサロン推進事業

目的	地域住民が自主的に地域の中で気軽に集まる場所をつくり、相互交流を促進する取り組みを支援することにより、地域における生活を支える「つながりのネットワークづくり」を進め、「ともに支えみんなでつくる思いやりのまち」の実現を目指す。
登録サロン数	13 箇所（内新規 1 箇所）
年間延べ開催数	279 回
年間延べ参加者数	2,534 人（内新規 202 人）
年間延べボランティア参加者数	1,412 人（内新規 89 人）

## (6) 稲城市介護支援ボランティア制度

目的	介護予防事業の一つとして、65歳以上の方が介護支援ボランティア活動を通じて地域貢献や社会活動に参加することで、より元気にいきいきとした地域社会になることを目的とする。
----	---

## ア 登録者数累計

(単位：人)

区分	令和6年度 登録者数累計	令和5年度 登録者数累計
年度末	986	936

## イ 交付金

(単位：人、円)

ポイント数	申請者	交付金額
1,000	19	19,000
2,000	69	138,000
3,000	30	90,000
4,000	13	52,000
5,000	40	200,000
合計	171	499,000

## (7) プチハンズ

(単位：人)

目的	ボランティアが講師となり、手芸講習会を開催する。	
実施月	参加者数	作品名
4月	12	簡単折ポーチ
6月	16	お月見タペストリー
9月	10	帽子的飾り
10月	12	クリスマス飾り
12月	5	おひなさまの壁飾り
2月	13	リースの壁飾り
合計	68	

## 11 福祉センター運営事業（総務係）

目的	福祉センター指定管理事業者として、稲城市福祉センター条例に基づき、適正かつ円滑に管理し、市民等に対するサービスの向上に努め、地域福祉の一層の増進を図る。
----	--

### (1) 施設貸出し内容

開館日	年間（ただし、祝日、年末年始を除く）
開館時間	8時30分～17時
利用できる団体	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 障害者及びその家族、並びにそれらを構成員とする団体</li> <li>・ 施設管理者に登録してあるボランティア及びその団体</li> <li>・ 福祉・保健・医療関係団体</li> <li>・ その他、施設管理者が使用することを適当と認めた団体</li> </ul>
利用できる部屋	介護予防教室、第1会議室、第2会議室

### (2) 団体別利用状況

（単位：件、人）

月	区分	社協	手話講習会	障害者団体	ボランティア団体	福祉関係団体	市役所	高齢者団体	ふれあいセンター	その他	合計
4	利用件数	61	0	8	16	2	0	7	0	0	94
	利用者数	455	0	68	175	17	0	76	0	0	791
5	利用件数	63	6	11	12	3	1	8	0	0	104
	利用者数	352	88	91	130	16	20	101	0	0	798
6	利用件数	64	9	6	11	2	2	9	0	0	103
	利用者数	479	129	41	132	13	36	83	0	0	913
7	利用件数	79	9	15	16	2	5	12	1	0	139
	利用者数	470	115	124	169	14	93	113	30	0	1,128
8	利用件数	66	6	3	7	3	3	8	0	0	96
	利用者数	385	71	38	89	30	52	85	0	0	750
9	利用件数	65	9	6	10	5	0	7	0	0	102
	利用者数	423	106	59	116	71	0	79	0	0	854
10	利用件数	63	8	11	12	5	0	9	1	0	109
	利用者数	425	99	70	135	32	0	94	25	0	880
11	利用件数	75	5	2	6	4	1	3	0	0	96
	利用者数	481	54	21	71	25	6	33	0	0	691
12	利用件数	61	9	18	14	3	0	8	0	0	113
	利用者数	357	97	169	153	30	0	98	0	0	904
1	利用件数	70	7	11	13	5	0	8	0	0	114
	利用者数	436	100	110	146	34	0	85	0	0	911
2	利用件数	68	8	11	12	3	2	8	0	0	112
	利用者数	392	80	104	129	22	8	78	0	0	813
3	利用件数	74	5	15	17	4	1	9	0	0	125
	利用者数	401	58	99	190	48	3	97	0	0	896
合計	利用件数	809	81	117	146	41	15	96	2	0	1,307
	利用者数	5,056	997	994	1,635	352	218	1,022	55	0	10,329

## (3) 管理業務実施状況（修繕）

修繕箇所	修繕理由
1階トイレ緊急呼出装置修繕	1階トイレの緊急呼出装置の不具合に伴う修繕

## (4) 利用団体懇談会

内容	意見交換等
実施日	12月19日
参加団体	14 団体 16 人
会場	福祉センター

## 12 生活介護・就労継続支援事業（通所事業係）

項目	目的				
生活介護	介護を必要とする方に、排泄や食事等の介助を行うとともに、創作活動の機会を提供する。				
就労継続支援	一般企業等での就労が困難な方に、働く場を提供するとともに、知識及び能力の向上のための支援をする。				
所在地	通所訓練室	百村7 福祉センター内			
	梨の郷				
	エイトピア工房	平尾1-9-1 複合施設ふれんど平尾内			
	喫茶陽だまり	向陽台6-7 城山文化センター内			
事業開始	通所訓練室	昭和57年11月			
	梨の郷	平成23年4月			
	エイトピア工房	平成16年10月			
	喫茶陽だまり	平成9年4月			
開所日時	通所訓練室	10時00分～15時00分（～6月30日） 月曜日～金曜日 9時30分～15時30分（7月1日～） （第1、3水曜日は12時00分まで）			
	梨の郷				
	エイトピア工房	月曜日～金曜日 9時30分～15時30分			
	喫茶陽だまり	月曜日～金曜日 9時30分～15時30分 （第1・3・5月曜日は閉所）			
在籍者数 出席率	施設名	令和6年度末		令和5年度末	
		在籍者(人)	出席率(%)	在籍者(人)	出席率(%)
	通所訓練室	19	71.4	19	78.4
	梨の郷				
	エイトピア工房	36	83.6	36	76.7
	喫茶陽だまり				
合計・平均	55	77.5	55	77.6	
主な活動 (訓練・作業)	通所訓練室	生活訓練、機能訓練、音楽療法等			
	梨の郷	音楽活動、運動、余暇活動等			
	エイトピア工房	パウンドケーキ・クッキー等の製造、下請け作業、乾燥野菜等作り、農作業等			
	喫茶陽だまり	喫茶業務			

作業収入 (就労継続支援)	区分		令和6年度 (円)	令和5年度 (円)
	製パン製菓		6,536,370	6,814,065
	自主製品		523,510	639,735
	下請作業		578,764	721,621
	喫茶店		2,724,680	2,235,440
	合計		10,363,324	10,410,861
利用者工賃 (就労継続支援)	区分		令和6年度 (円)	令和5年度 (円)
	工賃総額		5,075,240	4,681,940
	平均工賃/月		12,406	11,705
健診・療法 (生活介護)	健康診断	月1回	延べ受診者数 168人	1回平均 14人
	理学療法	月4回	延べ利用人数 573人	1回平均 12人
	音楽療法	月2回	延べ利用人数 269人	1回平均 11人
	静的弛緩誘導法	月2回	延べ利用人数 76人	1回平均 4人
	笑いヨガ	月2回	延べ利用人数 206人	1回平均 9人
外出事業 (生活介護)	5月14日	梨の郷 神代植物公園・深大寺通り (利用者10人、ボランティア1人)		
	6月13日	通所訓練室 府中郷土の森散策 (利用者4人)		
	6月14日	通所訓練室 府中郷土の森散策 (利用者2人)		
	6月26日	梨の郷 府中郷土の森散策 (利用者9人、ボランティア1人)		
	6月27日	通所訓練室 府中郷土の森散策 (利用者2人)		
	7月9日	梨の郷 国領イトーヨーカドー (利用者9人、ボランティア1人)		
	7月12日	梨の郷 「いきいき芸能大会」出演 (利用者8人、ボランティア3人)		
	11月7日	梨の郷 三鷹の森美術館 (利用者10人、ボランティア2人)		
	11月19日	通所訓練室 府中の森公園 (利用者4人)		
	12月2日	通所訓練室 府中の森公園 (利用者2人)		
	1月14日	通所訓練室 大國魂神社 (利用者2人)		
	1月16日	梨の郷 大國魂神社【電車】 (利用者10人、ボランティア1人)		
	1月20日	通所訓練室 大國魂神社 (利用者2人)		
	1月21日	通所訓練室 パルテノン多摩自動演奏楽器コンサート (利用者2人)		
1月29日	パルテノン多摩自動演奏楽器コンサート (利用者: 通所訓練室1人、梨の郷2人)			
2月18日	梨の郷 府中郷土の森散策 (利用者8人、ボランティア2人)			
外出事業 (就労継続支援)	8月	グループ外出① (多摩センター)		
	8月	グループ外出② (多摩センター)		
	9月	グループ外出③ (多摩センター)		
	9月	どんぐり拾い大会		
	11月	グループ外出④ (ボウリング)		
	11月	グループ外出⑤ (神代植物公園と深大寺周辺散策)		
	2月	グループ外出⑥ (いちご狩り)		
	3月	グループ外出⑦ (町田リス園) ※雨のため外食のみ実施		

行事 (生活介護)	9月27日	秋祭り (利用者15人、ボランティア2人、保護者7人)
	12月20日	クリスマス会 (利用者17人、ボランティア2人、保護者17人)
出店事業 (就労継続支援)	6月	つながりパーク
	10月	Iのまちいなぎ市民まつり
	11月	平尾まつり
	11月	城山文化センターまつり
	12月	稲城市役所 (障害者週間展示会場での販売)
	3月	第2文化センターまつり
保護者会等	4～5月	【就労継続】個人面談
	5月	【生活介護】保護者会
	5月	【就労継続】保護者会
	1～3月	【生活介護】個人面談
	2～3月	【就労継続】個人面談
	3月	【生活介護】保護者親睦会 (会食会) ・保護者会 社会福祉協議会各系の事業説明会

### 13 障害者相談支援事業（在宅支援係）

#### (1) 生活相談

目的	障害者及びその家族の地域における生活を支援し、在宅の障害者の自立及び社会参加の促進を図る。
----	---

#### ア 障害別支援方法内訳(延べ人数)

(単位：人)

令和6年度 区分	身体	重症心身	知的	精神	発達	高次脳 機能	その他	合計
訪問	54	9	77	358	32	3	175	708
面接	13	3	46	228	17	0	43	350
同行	0	0	14	71	0	0	0	85
電話	38	6	129	899	10	1	54	1,137
文書	0	0	6	12	0	0	0	18
ファックス	0	0	0	0	0	0	0	0
メール	0	0	4	34	0	0	31	69
個別支援会議	0	10	0	33	0	0	2	45
関係機関調整	140	55	137	1,878	58	10	142	2,420
合計	245	83	413	3,513	117	14	447	4,832

(単位：人)

令和5年度 区分	身体	重症心身	知的	精神	発達	高次脳 機能	その他	合計
訪問	34	10	105	349	31	1	74	604
面接	37	4	7	210	5	0	41	304
同行	3	15	10	120	2	0	1	151
電話	80	30	140	618	35	0	48	951
文書	0	1	21	13	0	0	0	35
ファックス	0	0	0	0	0	0	0	0
メール	20	0	13	75	8	0	56	172
個別支援会議	3	0	0	9	0	0	1	13
関係機関調整	224	31	164	1,220	38	15	42	1,734
合計	401	91	460	2,614	119	16	263	3,964

## イ 障害別支援内容内訳（延べ人数）

（単位：人）

令和6年度	身体	重症心身	知的	精神	発達	高次脳機能	その他	合計
区分								
福祉サービスの利用	19	3	29	298	8	0	6	363
社会資源の活用	2	2	3	94	2	0	44	147
権利擁護の案内	0	0	0	12	0	0	1	13
専門機関の紹介	1	0	1	17	0	0	5	24
障害支援区分認定調査	39	10	80	77	29	4	155	394
ケアプランの作成・調整	0	1	0	0	0	0	0	1
ひきもり相談	1	0	8	263	6	0	43	321
その他	51	4	153	833	12	0	51	1,104
合計	113	20	274	1,594	57	4	305	2,367

（単位：人）

令和5年度	身体	重症心身	知的	精神	発達	高次脳機能	その他	合計
区分								
福祉サービスの利用	16	7	30	196	3	0	5	257
社会資源の活用	19	10	13	138	6	0	32	218
権利擁護の案内	0	0	2	3	0	0	0	5
専門機関の紹介	3	0	1	1	2	0	11	18
障害支援区分認定調査	20	6	66	113	37	1	81	324
ケアプランの作成・調整	0	0	2	1	0	0	0	3
ひきもり相談	28	0	15	213	9	0	35	300
その他	97	35	176	728	26	0	57	1,119
合計	183	58	305	1,393	83	1	221	2,244

## ウ 孤立防止の取り組み

目的	困りごとを抱えたり、ひきこもりがちな方の居場所や作業体験の場の提供
実施日	7月24日、8月24日、9月25日、10月23日、12月4日、12月25日、1月29日、2月26日、3月26日
参加者数	延べ 14人
内容	福祉センター内で古本の整理

## (2) 計画相談支援・障害児相談支援

目的	障害者(児)の地域における自立した生活を支えていくために、本人が抱える課題の解決や、適切なサービス利用に向けてケアマネジメントを行い、本人及び本人を取り巻く状況の変化に応じて、継続して課題の解決や適切なサービス利用を支援する。			
契約利用者数	令和6年度	95人	令和5年度	109人

## (3) 地域自立支援協議会

目的	障害がある方が地域でよりよく生活することができるよう、地域の障害福祉関係者の連携及び支援体制について関係者が協議を行う。		
実施日・内容	第1回	7月30日	相談支援部会報告、精神保健福祉部会報告、子ども部会報告について、他
	第2回	10月7日	相談支援部会報告、精神保健福祉部会報告、子ども部会報告について、他
	第3回	1月20日	相談支援部会報告、精神保健福祉部会報告、子ども部会報告について、他

## (4) 相談支援研修会

目的	関係機関を対象に精神障害に対する理解を深め、高齢分野と障害分野の連携を図ることを目的に実施する。		
内容	「精神障害等への理解について」「障害福祉制度について」		
実施日	10月29日		
参加者数	30名		
講師	就労継続支援B型事業所わくわく所長 石井 章太郎 氏 障害福祉課長 眞下 亮子 氏		
会場	地域振興プラザ		

## 14 有償家事援助事業（いなぎほっとサービス）（在宅支援係）

目的	高齢者世帯、心身障害者（児）のいる世帯、難病等の病人のいる世帯、緊急に援助を必要とする世帯などを対象に、市民同士の支え合いによる家事援助等を提供する。
----	---

## (1) サービス提供状況

(単位：件)

区分	令和6年度			令和5年度		
	利用件数	サービス提供時間		利用件数	サービス提供時間	
4月	253	313時間	15分	301	335時間	40分
5月	288	372時間	15分	306	341時間	15分
6月	253	335時間	15分	320	355時間	10分
7月	270	346時間	0分	285	337時間	30分
8月	256	341時間	20分	258	314時間	15分
9月	283	348時間	35分	272	310時間	40分
10月	289	343時間	5分	286	333時間	10分
11月	307	380時間	0分	286	324時間	40分
12月	269	359時間	35分	273	334時間	15分
1月	272	351時間	5分	249	282時間	35分
2月	279	343時間	40分	257	308時間	15分
3月	285	372時間	35分	244	317時間	40分
合計	3,304	4,206時間	40分	3,337	3,895時間	5分

## (2) 活動会員研修会

実施日	9月18日
参加者数	11人
講師	明治安田生命保険相互会社 稲城永山営業所
内容	あなたは大丈夫？フレイル予防
場所	福祉センター

実施日	2月19日
参加者数	14人
講師	西都ヤクルト販売株式会社
内容	おなか健康教室
場所	福祉センター

実施日	3月21日
参加者数	12人
講師	明治安田生命保険相互会社 稲城永山営業所
内容	「睡眠」と「健康」の知恵袋
場所	福祉センター

## 15 ヘルパーステーション事業（在宅支援係）

## (1) 障害者総合支援法に基づくホームヘルプサービス等

目的	障害者総合支援法に基づき、知的、精神、身体障害者へホームヘルプサービス及びガイドヘルプサービスを提供する。
----	---

## ア 居宅介護

(単位：件)

区分	令和6年度		令和5年度	
	利用件数	サービス提供時間	利用件数	サービス提供時間
4月	123	115時間 分	109	110時間 45分
5月	120	111時間 15分	108	108時間 45分
6月	110	100時間 分	115	116時間 30分
7月	129	116時間 45分	93	93時間 45分
8月	116	105時間 30分	99	99時間 15分
9月	124	114時間 分	93	96時間 15分
10月	116	114時間 30分	93	99時間 45分
11月	108	105時間 45分	101	103時間 45分
12月	109	102時間 30分	89	96時間 0分
1月	101	88時間 15分	89	89時間 30分
2月	96	85時間 0分	97	97時間 0分
3月	116	106時間 0分	107	108時間 45分
合計	1,368	1,264時間 30分	1,193	1,220時間 0分

## イ 重度訪問介護

(単位：件)

区分	令和6年度			令和5年度		
	利用件数	サービス提供時間		利用件数	サービス提供時間	
4月	0	0時間	0分	0	0時間	0分
5月	0	0時間	0分	0	0時間	0分
6月	0	0時間	0分	0	0時間	0分
7月	0	0時間	0分	0	0時間	0分
8月	0	0時間	0分	0	0時間	0分
9月	0	0時間	0分	0	0時間	0分
10月	0	0時間	0分	0	0時間	0分
11月	0	0時間	0分	0	0時間	0分
12月	0	0時間	0分	0	0時間	0分
1月	0	0時間	0分	0	0時間	0分
2月	0	0時間	0分	0	0時間	0分
3月	0	0時間	0分	0	0時間	0分
合計	0	0時間	0分	0	0時間	0分

## ウ 同行援護事業（視覚障害者ガイドヘルパー）

(単位：件)

区分	令和6年度			令和5年度		
	利用件数	サービス提供時間		利用件数	サービス提供時間	
4月	15	38時間	0分	28	87時間	30分
5月	14	44時間	0分	25	65時間	30分
6月	22	54時間	0分	16	34時間	0分
7月	20	63時間	30分	19	51時間	0分
8月	16	54時間	30分	15	34時間	30分
9月	23	64時間	0分	17	43時間	0分
10月	24	64時間	30分	21	53時間	30分
11月	21	51時間	30分	17	47時間	0分
12月	19	60時間	30分	21	51時間	30分
1月	20	53時間	0分	19	46時間	0分
2月	17	54時間	30分	20	47時間	0分
3月	25	61時間	0分	28	69時間	30分
合計	236	663時間	0分	246	630時間	0分

エ 移動支援事業（精神障害者・知的障害者ガイドヘルパー）

（単位：件）

区分	令和6年度			令和5年度		
	利用件数	サービス提供時間		利用件数	サービス提供時間	
4月	60	196時間	30分	76	251時間	0分
5月	52	184時間	30分	81	260時間	30分
6月	72	237時間	30分	73	239時間	30分
7月	62	217時間	30分	70	238時間	30分
8月	65	221時間	30分	71	228時間	30分
9月	69	249時間	30分	68	232時間	0分
10月	79	282時間	30分	64	215時間	30分
11月	68	272時間	30分	67	238時間	30分
12月	78	272時間	0分	67	244時間	0分
1月	69	255時間	0分	65	212時間	0分
2月	66	252時間	0分	66	217時間	30分
3月	84	313時間	30分	62	215時間	15分
合計	824	2,954時間	30分	830	2,792時間	45分

(2) 稲城市生活支援ホームヘルプサービス事業

目的	概ね65歳以上のひとり暮らしや高齢者のみ世帯で、介護保険の要介護認定を受けていない方、または認定の結果を待たれている方を対象にホームヘルパーを派遣し、日常生活に必要な家事等を行うことで自立した生活が継続できるように支援する。
内容	調理・掃除・洗濯・買い物などの家事。週に2時間まで派遣

派遣状況

（単位：件）

区分	令和6年度			令和5年度		
	利用件数	派遣時間		利用件数	派遣時間	
4月	0	0時間	0分	0	0時間	0分
5月	0	0時間	0分	0	0時間	0分
6月	0	0時間	0分	0	0時間	0分
7月	0	0時間	0分	0	0時間	0分
8月	0	0時間	0分	3	3時間	0分
9月	0	0時間	0分	4	4時間	0分
10月	0	0時間	0分	4	4時間	0分
11月	0	0時間	0分	3	3時間	0分
12月	0	0時間	0分	0	0時間	0分
1月	4	4時間	0分	3	3時間	0分
2月	1	1時間	0分	3	3時間	0分
3月	3	3時間	0分	0	0時間	0分
合計	8	8時間	0分	20	20時間	0分

## (3) 稲城市ひとり親家庭ホームヘルプサービス事業

目的	日常生活を営むのに支障のあるひとり親家庭に対して、一定の期間ホームヘルパーを派遣し、日常生活に必要なサービスを行う。
内容	保育園等への送迎、子どもの見守り、必要な家事全般

派遣状況

(単位：件)

区分	令和6年度			令和5年度		
	利用件数	派遣時間		利用件数	派遣時間	
4月	27	39時間	0分	14	34時間	0分
5月	22	44時間	0分	14	35時間	0分
6月	22	43時間	0分	12	29時間	30分
7月	11	22時間	0分	12	28時間	30分
8月	8	16時間	0分	8	21時間	30分
9月	7	15時間	0分	15	35時間	0分
10月	18	28時間	0分	13	30時間	30分
11月	10	20時間	0分	13	31時間	0分
12月	13	24時間	0分	8	21時間	0分
1月	13	21時間	0分	10	24時間	30分
2月	13	25時間	0分	11	23時間	0分
3月	13	27時間	0分	13	23時間	30分
合計	177	324時間	0分	143	337時間	0分

## (4) 稲城市育児支援ヘルパー事業

目的	妊産婦や1歳未満（多胎児の場合は2歳未満）の乳児のいる家庭で、体調不良により家事や育児を行うことが困難な家庭に対して、ヘルパーを派遣しサービスを行う。
内容	食事の準備・片付け・買い物・掃除・洗濯などの家事援助。授乳・おむつ交換・沐浴などの育児援助。乳幼児健診・予防接種を受ける際の付き添い援助。乳幼児の兄又は姉の世話。その他育児に必要な援助

派遣状況

(単位：件)

区分	令和6年度			令和5年度		
	利用件数	派遣時間		利用件数	派遣時間	
4月	7	11時間	0分	7	14時間	30分
5月	20	37時間	30分	24	36時間	30分
6月	15	28時間	0分	31	48時間	30分
7月	22	43時間	0分	39	71時間	30分
8月	18	29時間	30分	20	35時間	0分
9月	24	41時間	0分	3	6時間	0分
10月	38	64時間	0分	18	32時間	30分
11月	43	58時間	0分	14	20時間	0分
12月	19	30時間	30分	7	14時間	30分
1月	9	22時間	0分	15	32時間	30分
2月	17	38時間	0分	18	30時間	30分
3月	31	51時間	0分	20	38時間	30分
合計	263	453時間	30分	216	380時間	30分

## (5) 介護予防・日常生活支援総合事業

目的	介護予防・日常生活支援総合事業の第一号訪問事業として、要支援状態にある利用者に適正なサービスを提供すること目的とする。
内容	掃除・洗濯などの家事等日常生活上の支援を行う。

派遣状況

(単位：件)

区分	令和6年度			令和5年度		
	利用件数	派遣時間		利用件数	派遣時間	
4月	60	74時間	0分	78	78時間	0分
5月	71	88時間	0分	89	89時間	0分
6月	58	68時間	0分	97	97時間	0分
7月	64	75時間	0分	96	96時間	0分
8月	55	68時間	0分	86	86時間	0分
9月	55	73時間	0分	98	98時間	0分
10月	67	90時間	0分	99	99時間	0分
11月	56	79時間	0分	91	91時間	0分
12月	55	77時間	0分	97	97時間	0分
1月	55	75時間	0分	82	82時間	0分
2月	55	78時間	0分	90	90時間	0分
3月	51	71時間	0分	93	93時間	0分
合計	702	916時間	0分	1,096	1,096時間	0分

## (6) ヘルパー研修

目的	ヘルパーのスキルアップ及び今後のヘルパー派遣事業の質的な向上を図ることを目的とする。また介護職員処遇改善加算を請求するための義務であるため研修を実施する。
内容	必要な課題をテーマとして実施

第1回

実施日	4月18日
受講者数	0人
講師	稲城消防署 職員
内容	普通救命講習会
会場	福祉センター

第2回

実施日	6月17日
受講者数	2人
講師	稲城市おやこ包括支援センター課職員
内容	子どもの心と身体の発達について
会場	福祉センター

## 第3回

実施日	6月28日
受講者数	0人
講師	稲城消防署 職員
内容	普通救命講習会
会場	福祉センター

## 第4回

実施日	7月8日
受講者数	3人
講師	稲城市おやこ包括支援センター課職員
内容	小児看護の基礎知識
会場	福祉センター

## 第5回

実施日	8月29日
受講者数	9人
講師	地域包括支援センターエレガントもむら 小田 貴郎 氏
内容	介護保険の基礎知識 事例検討
会場	福祉センター

## 第6回

実施日	10月15日
受講者数	9人
講師	社会福祉協議会 職員
内容	防災について
会場	福祉センター

## 第7回

実施日	11月29日
参加者数	12人
講師	なし
内容	ヘルパー交流会（クリスマスオーナメントの製作と交流）
会場	福祉センター

## 第8回

実施日	12月18日
受講者数	12人
講師	稲城消防署 職員
内容	普通救命講習会
会場	福祉センター

## 第9回

実施日	1月29日
受講者数	4人
講師	稲城台病院 院長 永野満 氏
内容	精神保健福祉講座「ネット・ゲーム依存」
会場	福祉センター

第10回

実施日	2月28日
受講者数	3人
講師	稲城台病院 院長 永野満 氏
内容	精神保健福祉講座「ひきこもる自由を取り戻すために」
会場	福祉センター

16 意思疎通支援事業（在宅支援係）

目的	手話通訳者、要約筆記者を派遣することにより聴覚障害者の福祉の増進を図る。
内容	学校関係、受診、講演会、官公署などへ同行して通訳を行う。

(1) 稲城市手話奉仕員派遣状況 (単位：件)

区分	令和6年度		令和5年度	
	利用件数	派遣時間	利用件数	派遣時間
4月	20	34時間 43分	17	32時間 55分
5月	13	18時間 0分	16	34時間 50分
6月	20	29時間 30分	23	35時間 53分
7月	18	27時間 50分	22	40時間 55分
8月	9	21時間 0分	11	16時間 12分
9月	15	31時間 5分	17	30時間 0分
10月	9	14時間 17分	22	34時間 26分
11月	19	43時間 48分	14	30時間 45分
12月	21	49時間 11分	19	41時間 42分
1月	12	24時間 16分	18	40時間 0分
2月	13	25時間 12分	16	27時間 30分
3月	22	38時間 27分	14	16時間 55分
合計	191	359時間 19分	209	382時間 3分

(2) 東京都手話通訳・要約筆記（按分派遣を含む）派遣状況 (単位：件)

区分	令和6年度		令和5年度	
	利用件数	派遣時間	利用件数	派遣時間
4月	7	15時間 35分	2	4時間 25分
5月	4	6時間 49分	2	4時間 45分
6月	4	8時間 14分	4	14時間 0分
7月	8	19時間 10分	2	4時間 30分
8月	1	1時間 30分	3	6時間 5分
9月	8	21時間 34分	2	6時間 3分
10月	9	18時間 34分	7	15時間 40分
11月	4	6時間 44分	5	13時間 12分
12月	5	16時間 51分	5	17時間 41分
1月	5	11時間 47分	6	15時間 27分
2月	5	10時間 45分	4	8時間 54分
3月	8	20時間 48分	5	12時間 54分
合計	68	158時間 21分	47	123時間 36分

## (3) 全国手話通訳者統一試験

実施日	12月7日
受講者数	1人
主体	全国手話研修センター/東京手話通訳者統一試験委員会
会場	日野市東部会館（稲城市の割り当て）
補助対象	事前説明会1人、「筆記対策」研修0人、事前研修1人、研修（オンデマンド）1人、全国手話通訳者統一試験1人、全国手話通訳者統一試験合格者0人

## (4) 全国手話通訳者統一試験 現任移行研修

実施日	2月1日
会場	アクロスあらかわ
受講者	0人

## 17 ファミリー・サポート・センター事業(在宅支援係)

(単位：人、件)

目的	地域で安心して子育てができるよう市民相互の助け合い活動として、ファミリー・サポート・センターを運営する。				
年度	令和6年度			令和5年度	
活動者数	54			46	
利用者数	124 (両方会員含)			148 (両方会員含)	
区分	利用件数	サービス提供時間		利用件数	サービス提供時間
4月	165	217時間	30分	261	325時間 30分
5月	187	262時間	30分	263	319時間 30分
6月	180	278時間	0分	269	325時間 0分
7月	169	255時間	30分	236	324時間 0分
8月	173	248時間	30分	180	250時間 0分
9月	202	240時間	30分	209	266時間 0分
10月	190	280時間	0分	257	307時間 30分
11月	233	353時間	30分	225	313時間 30分
12月	136	233時間	30分	201	248時間 30分
1月	208	290時間	0分	180	248時間 0分
2月	167	343時間	0分	201	279時間 0分
3月	193	399時間	0分	183	284時間 30分
合計	2,203	3,401時間	30分	2,665	3,491時間 0分

## (1) 事業説明会

(単位：人)

実施日	会場	参加者	対象者別内訳	
			利用会員	活動会員
1月29日	福祉センター	5	5	0
合計		5	5	0

## (2) 活動会員養成講習会

(単位：人)

## 第1回

実施日	内容	会場
6月12日	ファミサポとは、保育の心（児童虐待予防）	福祉センター
6月17日	子どもの心と身体の発達について	福祉センター
6月19日	子どもの栄養と食生活	福祉センター
6月26日	子育て支援のポイント	稲城市地域振興プラザ
6月28日	普通救命講習	福祉センター
7月8日	小児看護の基礎知識	福祉センター
7月17日	配慮が必要な子どもへのかかわり方	福祉センター
7月16日～ 8月2日	子どもの遊び（実習） ※いづれかの日で2時間	市内あそびの広場
7月31日	子どもの事故の特徴と予防のポイント	福祉センター
8月7日	子どもに必要なケアと環境づくり	福祉センター
8月9日	事業を円滑に進めるために	福祉センター
	受講者数（新規会員）	10人

## 第2回

実施日	内容	会場
10月19日	ファミサポとは、保育の心（児童虐待予防）	福祉センター
10月26日	子どもの心と身体の発達について	福祉センター
	子どもの栄養と食生活	福祉センター
11月2日	子育て支援のポイント	福祉センター
	小児看護の基礎知識	福祉センター
11月9日	配慮が必要な子どもへのかかわり方	福祉センター
	子どもの事故の特徴と予防のポイント	福祉センター
11月中の 2時間	子どもの遊び（実習）	市内あそびの広場
12月7日	子どもに必要なケアと環境づくり	福祉センター
	事業を円滑に進めるために	福祉センター
1月14日	普通救命講習	稲城消防署
	受講者数（既存会員）	15人
	1～2回開催でのマイスター修了者	17人

## 18 障害者地域活動支援センター（在宅支援係）

目的	障害のある方に創作活動等の機会を提供し、社会との交流及び地域生活支援の促進を図る。また、医療、福祉及び地域の関係機関との連携を強化し、地域で安心して心豊かに暮らせるように日常生活の相談や社会生活力・機能向上のための支援をする。
----	---

### (1) 基礎的事業

#### ア プログラム利用

内容	不規則になりがちな生活のリズムを整えたり、対人関係の向上を図るためのプログラム（昼食会・朗読会・パソコン教室・外出支援・体操・美術等）を実施する。 延べプログラム数 281 回
----	---

利用者の障害区分 (単位：人)

区分	令和6年度	令和5年度
身体障害	18	11
重症心身障害	0	0
知的障害	396	316
精神障害	691	668
発達障害	70	92
高次脳機能障害	30	11
その他	0	9
合計	1,205	1,107

#### イ オープンスペース利用

内容	・障害者間の交流のための「たまり場」を提供した。		
	延べ利用者数	令和6年度	1,446 人
		令和5年度	1,429 人

利用者の障害区分 (単位：人)

区分	令和6年度	令和5年度
身体障害	19	15
重症心身障害	0	0
知的障害	419	349
精神障害	868	914
発達障害	87	109
高次脳機能障害	52	34
その他	1	8
合計	1,446	1,429

(2) 機能強化事業

ア 生活相談

利用者の障害区分

(単位：人)

区分	令和6年度	令和5年度
身体障害	19	13
重症心身障害	0	0
知的障害	419	507
精神障害	868	1,481
発達障害	87	268
高次脳機能障害	52	29
その他	1	14
合計	1,446	2,312

相談者

(単位：人)

区分	令和6年度	令和5年度
本人	2,003	2,164
家族	132	110
その他	44	38
合計	2,179	2,312

相談者内訳

(単位：人)

区分	令和6年度	令和5年度
新規利用者	22	19
再利用	332	425
登録者	1,825	1,868
合計	2,179	2,312

支援方法

(単位：人)

区分	令和6年度	令和5年度
訪問	212	197
来所相談	933	841
同行	9	15
電話	633	755
電子メール	195	279
個別ケア	2	1
関係機関	0	0
F A X	0	1
手紙	167	201
その他	28	22
合計	2,179	2,312

## 相談内容

(単位：人)

区分	令和6年度	令和5年度
福祉サービス利用	63	61
社会資源利用	24	13
障害や病気	4	10
健康・医療	146	116
不安の解消	150	186
とまりぎ	4	4
家族・人間関係	48	55
家計・経済	10	25
生活技術	65	67
就労	46	10
社会参加	2	14
余暇活動	12	39
権利擁護	2	0
センター利用	1,245	1,370
その他	358	342
合計	2,179	2,312

## イ 関係機関との連絡調整

## 利用者の障害区分

(単位：人)

区分	令和6年度	令和5年度
身体障害	1	0
重症心身障害	0	0
知的障害	143	148
精神障害	201	240
発達障害	24	26
高次脳機能障害	1	1
その他	12	8
合計	382	423

## 支援方法

(単位：人)

区分	令和6年度	令和5年度
訪問	1	3
来所相談	27	15
同行	3	5
電話	159	235
電子メール	15	11
個別ケア	2	9
関係機関	0	0
F A X	0	0
手紙	65	79
その他	110	66
合計	382	423

## 調整内容

(単位：人)

区分	令和6年度	令和5年度
福祉サービス利用	63	77
社会資源利用	10	11
障害や病気	3	12
健康・医療	88	99
不安の解消	19	12
とまりぎ	2	1
家族・人間関係	5	4
家計・経済	11	10
生活技術	2	12
就労	28	7
社会参加	1	1
余暇活動	2	1
権利擁護	4	0
センター利用	91	135
その他	53	41
合計	382	423

## ウ 訪問件数

(単位：件)

実施月	令和6年度	令和5年度
4月	20	11
5月	16	10
6月	23	12
7月	16	13
8月	18	24
9月	17	19
10月	17	16
11月	15	20
12月	18	17
1月	18	15
2月	15	23
3月	19	20
合計	212	200

## エ ケースカンファレンス

実施日	内容
5月9日	精神障害のある利用者への今後の支援について（本人参加）
3月31日	精神障害のある利用者への今後の支援について（本人参加）

オ 精神保健福祉講演会

目的	市民を対象に精神障害に対する知識の普及及び理解促進を図る。
内容	「ネット・ゲーム依存」
実施日	1月29日
参加者数	13名
講師	駒木野病院 精神科医長 佐山英美氏 / 精神保健福祉士 西山竜司氏
会場	福祉センター
内容	「ひきこもる自由を取り戻すために-より良く生きることに向けて-」
実施日	2月28日
参加者数	20名
講師	特定医療法人研精会 稲城台病院 院長 永野 満 氏
会場	福祉センター

カ 精神保健福祉ボランティア養成講座

内容	フォローアップ 精神保健福祉ボランティアと稲穂会（稲城市精神障がい者家族会）の交流会
実施日	1月28日
参加者数	精神保健福祉ボランティア 4人 稲穂会 4人
会場	福祉センター

精神保健福祉ボランティア活動者数（延べ人数）

活動内容	令和6年度	令和5年度
地活プログラムへの参加	40人	23人

キ ひきこもりサロン とまりぎ

目的	ひきこもりがちな方に活動の機会を提供するために、毎月第2火曜日・第4木曜日の14時～16時に福祉センターで居場所を提供する。
----	--

年度	令和6年度	令和5年度
場所	福祉センター	福祉センター
延べ参加人数	129人(+サポーター 33人)	116人(+サポーター 23人)
内容	当事者同士やサポーターとの交流 (おしゃべり、卓上ゲームなどを通じて)	おしゃべり、卓上ゲーム、その他

ク 関係機関との業務連絡会議

安心・安全連絡会（参加）

目的	市内で知的障害者が安心・安全に生活していけるように、当事者家族と関係機関・団体が月に1回集まり、話し合いや情報協交換等を行う。
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・つながりパークについて</li> <li>・障害者週間のロビー展示について</li> <li>・稲城市役所職員研修の協力について</li> <li>・防災訓練について</li> </ul>
参加	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎月第3木曜日 10時～12時</li> <li>(4月、5月、6月、10月、11月、12月、1月、3月参加)</li> </ul>

つながりパークいなぎ（実施協力）

実施日	場所	内容
6月29日	地域振興プラザ4階 会議室	知的障害者・発達障害者・重度心身障害児向けの新しい事業所の動きや様子を紹介。

デジタルを取り入れた交流の場（立ち上げミーティング参加）

目的	地域包括支援センターこうようだい内のスペースを活用して「デジタルを取り入れた交流の場」を立ち上げる。	
参加	会議：10月3日、1月16日 講演会・体験会：3月29日	

## 19 苦情解決制度（総務係）

目的	社会福祉法第82条（社会福祉事業の経営者による苦情の解決）に基づき、当協議会が提供する福祉サービスに関わる利用者からの苦情の解決について、独自の苦情解決方法を有効に活用し、社協が実施する各種在宅福祉サービスの質の向上につなげていくことを目的とする。	
苦情受付件数	令和6年度	令和5年度
	申し立てなし	申し立てなし

## 20 高年齢者無料職業紹介所（はつらつワーク稲城）

（単位：人、件）

目的	高年齢者の生きがいの増進と収入の確保を図る。無料職業紹介・相談を行い地域社会における自立の促進を図り、地域福祉の推進に寄与する。	
求職・相談内容	令和6年度	令和5年度
新規求職者数	463	490
再来求職者数	676	779
閲覧者数	89	118
紹介件数	262	280
就職者数	78	94
自所受求人件数	857	888

## 21 市防災倉庫等備品整備点検等事業（地域福祉係）

目的	市内の防災倉庫備品の整備点検や地震自動開錠ボックスの点検等を行う。					
点検内容	市内防災倉庫点検・整備	内容	令和6年度		令和5年度	
		自主防災倉庫	22 か所	27 回	21 か所	27 回
		学校防災倉庫	19 か所	21 回	19 か所	23 回
		市防災倉庫	12 か所	15 回	12 か所	17 回
		文化センター関係	5 か所	5 回	5 か所	5 回
	その他防災倉庫	9 か所	10 回	9 か所	9 回	
	地域配備消火器点検	378 か所	55 回	378 か所	75 回	
	災害対策指定井戸調査	32 か所	32 回	33 か所	33 回	
	地震自動開錠ボックス点検	16 か所	70 回	9 か所	18 回	
	MCA無線機点検	18 か所	54 回	— か所	— 回	
	Wi-Fiルータ点検	27 か所	72 回	— か所	— 回	
ガス発電機点検・整備	165 台	165 回	165 台	165 回		

## 22 稲城市福祉権利擁護センター（あんしん・いなぎ）

目的	高齢者及び障害者等が住み慣れたまちで安心して暮らすことができるよう、既存の福祉サービス等も活用しながら個人の自己選択、決定を尊重する視点から相談事業、福祉サービス利用援助事業、稲城市保健福祉サービス苦情解決委員会の運営等により支援を行う。
----	---

### (1) 福祉サービス利用援助事業

#### ア 活動時間と相談件数

区分		令和6年度		令和5年度	
		活動時間	相談件数	活動時間	相談件数
福祉サービス利用援助事業対象	認知症高齢者	824.0 時間	1,573 件	584.5 時間	1,336 件
	知的障害者	337.5 時間	620 件	326.5 時間	869 件
	精神障害者	584.5 時間	908 件	537.5 時間	909 件
	その他	26.5 時間	54 件	12.5 時間	28 件
上記の対象拡大	虚弱高齢者	0.0 時間	0 件	0.0 時間	0 件
	身体障害者	11.0 時間	15 件	18.5 時間	26 件
	その他	0.0 時間	0 件	0.0 時間	0 件
合計		1,783.5 時間	3,170 件	1,479.5 時間	3,168 件

#### イ 契約者数

(単位：人)

区分		令和6年度			令和5年度		
		新規契約者数	解約者数	年度末契約者数	新規契約者数	解約者数	年度末契約者数
福祉サービス利用援助事業対象	認知症高齢者	17	13	37	10	12	33
	知的障害者	0	3	14	2	1	17
	精神障害者	5	6	24	2	6	25
	その他	1	0	2	1	0	1
	小計	23	22	77	15	19	76
上記の対象拡大	虚弱高齢者	0	0	0	0	0	0
	身体障害者	0	0	3	1	0	3
	その他	0	0	0	0	0	0
合計		23	22	80	16	19	79

## (2) 相談事業（相談者数）

区分	令和6年度	令和5年度
認知症高齢者	75人	126人
知的障害者	11人	20人
精神障害者	44人	44人
その他	42人	26人
虚弱高齢者	0人	0人
身体障害者	0人	0人
その他	0人	2人
合計	172人	218人

※上表の相談内容別件数

区分	令和6年度	令和5年度
成年後見制度	40件	0件
権利侵害	1件	33件
消費者被害	0件	1件
多重債務	1件	0件
相続・財産	3件	7件
苦情	9件	17件
その他	118件	160件
合計	172件	218件

## (3) 高齢者・障害者のための法律相談

区分	令和6年度	令和5年度
高齢者	13件	12件
障害者	7件	4件
合計	20件	16件

## (4) 稲城市保健福祉サービス苦情解決委員会

区分	令和6年度	令和5年度
苦情申立件数	0件	0件

## (5) 講師・講座開催等

講座等の内容	参加者数	実施日	主催者
成年後見制度の「いろは」 (講師)	7	10月19日	ひきこもり家族会ぼの
司法書士による成年後見制度無料 相談会	3	2月8日	稲城市福祉権利擁護センター あんしん・いなぎ
エンディングノートの書き方講座 (講師)	14	3月10日	ふれあいセンター平尾
ふれあいセンターなんでも講座 成年後見制度を知る (講師)	14	3月17日	ふれあいセンター押立

## 23 重層的支援体制整備事業（総務係）

目的	多様な支援ニーズを受け止め、「だれもが地域でともに生き、健やかに安心して暮らせるまちづくり」を実現するために包括的な支援体制の整備を進めることを目的とする。	
事業	多機関協働事業	複雑化・複合化した支援ニーズを有しているケースの課題の解きほぐしの支援や各機関の役割分担、支援の方向性の整理といった事例全体の調整、支援の進行管理の役割を果たし、支援者を支援する役割を担う。
	アウトリーチ等を通じた継続的支援事業	複雑化・複合化した課題を抱えているため必要な支援が届いていない人に、本人と直接かつ継続的に関わるための信頼関係の構築や本人とのつながりづくりに向けた丁寧な働きかけを行い、支援につなげる。
	参加支援事業	本人やその世帯のニーズや抱える課題など丁寧に把握し、地域の社会資源との間をコーディネーターし、本人等と支援メニューとのマッチングを行い、社会とのつながりづくりに向けた支援を行う。
	地域づくりに向けた支援事業	地域の社会資源を幅広くアセスメントした上で、世代や属性を超えて住民同士が交流できる多様な場や居場所の整備を進める。

### (1) 相談件数

多機関協働・新規相談受付（本人未特定を含む）	31件
参加支援・新規相談受付（本人未特定を含む）	0件
アウトリーチ等継続的支援・新規相談受付（本人未特定を含む）	7件
プラン作成	21件
相談終結	4件

### (2) 重層的支援会議

ア 支援会議（個別ケースの支援者間の情報提供及び共有、支援方針の検討等）

8回
----

イ 全体会（市内の包括的相談支援事業所、地域づくり事業所が参加）

開催日 ・内容	第1回	5月22日	重層的支援体制整備事業の事業概要、稲城市における実施体制、意見交換
	第2回	8月28日	重層的支援体制整備事業の実施状況の報告、意見交換
	第3回	11月27日	支援機関紹介、グループワーク
	第4回	2月26日	講演「多問題家族への支援～問題の捉え方と関係機関の連携～」 講師 東洋大学福祉社会デザイン学部教授 吉浦 輪 氏

## 24 地域における公益的な取り組み

経過 内容	子ども食堂「くれば！」は再開を継続検討中 稲城市社会福祉法人連絡協議会の地域公益活動としてフードドライブを実施している。
----------	---

## 25 職員研修

### (1) 総務係

(単位：人)

研修内容	受講者数	受講日	主催者
地域福祉の推進に向けたシンポジウム 自治体ごとの包括的な支援体制づくりに向けて	2	5月21日	東京都福祉保健局
精神保健福祉研修「障害者・高齢者虐待の理解」	1	7月3日	都立多摩総合精神保健福祉センター
地域福祉コーディネーター等養成研修<基礎編>	1	7月10日	東京都社会福祉協議会
地域福祉コーディネーター等養成研修<実践編>	1	7月23日 9月13日 10月21日 11月29日	東京都社会福祉協議会
重層的支援体制整備事業 後方支援事業実施地区情報交換会	2	7月26日	東京都社会福祉協議会
精神保健福祉研修「多問題家庭支援～問題の捉え方と関係機関の連携」	2	7月31日	都立多摩総合精神保健福祉センター
精神保健福祉研修「今どきの依存問題が絡んだ支援の難しさを考える」	1	10月31日	都立多摩総合精神保健福祉センター
精神保健福祉研修「思春期・青年期の若者支援～揺れ動く心に寄り添うために～」	1	11月15日	都立多摩総合精神保健福祉センター
福祉職員キャリアパス対応生涯研修 中堅職員研修	1	11月18日 11月19日	東京都社会福祉協議会
精神保健福祉研修「アウトリーチ支援」	1	11月29日	都立多摩総合精神保健福祉センター
精神保健福祉研修「ひきこもり支援研修」	1	12月4日	都立多摩総合精神保健福祉センター
精神保健福祉研修「かかわりが困難な方の支援」	1	12月5日	都立多摩総合精神保健福祉センター
令和6年度 依存症支援者研修	1	12月19日	都立多摩総合精神保健福祉センター
区市町村社会福祉協議会 新任職員研修	1	1月14日～ 2月18日 2月19日	東京都社会福祉協議会
精神保健福祉研修「アウトリーチ支援2」	1	1月29日	都立多摩総合精神保健福祉センター
令和6年度重層的支援体制整備事業後方支援事業 事例報告会	2	2月10日	東京都社会福祉協議会
国分寺市が目指す地域共生社会 重層的支援体制整備事業シンポジウム	1	2月20日	国分寺市

## (2) 地域福祉係

(単位：人)

研修内容	受講者数	受講日	主催者
区市町村ボランティア・市民活動センター新任研修	1	4月26日 5月15日 5月31日 7月6日 9月12日 10月17日	東京都社会福祉協議会
新任者向けボランティア保険基本手続き説明会	1	5月17日	東京都社会福祉協議会
区市町村社会福祉協議会 新任職員研修	1	5月20日～ 26日 5月27日 6月3日	東京都社会福祉協議会
地域福祉コーディネーター等養成研修<基礎編>	1	6月19日～ 7月19日	東京都社会福祉協議会
社協が取り組む「地域づくり」と「居場所のチカラ」を考える協働実践研修会	1	6月21日	認定NPO法人 全国こども食堂支援センター・むすびえ
災害ボランティアコーディネーター養成講座 運営者コース（初任者編）	1	7月23日	東京都社会福祉協議会
区市町村社会福祉協議会運営管理研修	1	7月31日	東京都社会福祉協議会
地域づくりをすすめるコーディネーター連絡会「私たちの活動、どう“見せる”？」	1	3月7日	東京都社会福祉協議会

## (3) 在宅支援係

(単位：人)

研修内容	受講者数	受講日	主催者
東京都相談支援従事者現任研修	2	6月4日～ 5日 7月10日 8月15日～ 16日	東京都心身障害者福祉センター
精神保健福祉研修「精神保健福祉施策について、法制度の基礎、近年の動向、精神科で扱われる障害」	1	6月20日	都立多摩総合精神保健福祉センター
精神保険福祉研修「障害者・高齢者虐待防止研修」	2	7月3日	都立多摩総合精神保健福祉センター
精神保健福祉研修「大人の発達障害」	2	7月12日	都立多摩総合精神保健福祉センター
精神保健福祉研修「精神保健福祉に関する障害年金の基礎知識」	3	7月24日	都立多摩総合精神保健福祉センター
第1回意思疎通支援事業関係職員向け研修	1	7月26日	東京手話通訳等派遣センター
精神保健福祉研修「生きづらさを抱える若者たちへの支援について～オーバードーズにどう向き合うか」	1	7月30日	都立多摩総合精神保健福祉センター

研修内容	受講者数	受講日	主催者
精神保健福祉研修「多問題家族支援 問題の捉え方と関係機関の連携」	3	7月31日	都立多摩総合精神保健福祉センター
介護サービス相談員養成研修等事業担当者研修	1	9月12日	NPO法人地域共生政策自治体連携機構 介護サービス相談・地域づくり連絡会
東京都サービス管理責任者更新研修	1	9月12日～ 15日 9月24日～ 10月18日	公益財団法人総合健康推進財団
安全運転管理者講習	1	9月19日	東京都公安委員会
ファシリテーション研修	2	10月24日	島田療育センター
ファミリーサポートセンター全国アドバイザー講習会・交流会	1	10月25日	女性労働協会
心のサポーター養成講座	4	12月12日	稲城市障害福祉課
近隣市ファミリーサポートセンターアドバイザー交流会	1	12月18日	福生市ファミリーサポートセンター
第2回意思疎通支援事業関係職員向け研修	1	1月23日	東京手話通訳等派遣センター
社会福祉士実習指導者講習会	1	3月1日 3月2日	公益社団法人東京社会福祉士会

(4) 稲城市福祉権利擁護センター（あんしん・いなぎ）

（単位：人）

研修内容	受講者数	受講日	主催者
地域福祉権利擁護事業 新任専門員・業務担当者研修	1	4月2日～ 19日	東京都社会福祉協議会
市民後見人養成講座基礎研修・行政及び推進機関職員向け基礎研修	1	4月下旬～ 8月下旬 5月31日	多摩南部成年後見センター
第2回成年後見制度推進機関フォローアップ研修「高齢者終身サポート事業」	1	7月24日	東京都社会福祉協議会
地域福祉権利擁護事業 専門員現任研修「地域福祉権利擁護事業にかかわる法律の基礎知識」	2	8月下旬～ 11月19日	東京都社会福祉協議会
地域福祉権利擁護事業・新任生活支援員研修会	1	9月18日	東京都社会福祉協議会
日常生活自立支援事業 専門員実践力強化研修会 初任者研修	1	9月中旬 ～ 10月29日	全国社会福祉協議会
地域福祉権利擁護事業 専門員現任研修「モニタリングについて」	1	10月1日	東京都社会福祉協議会
東京DWA T登録研修会（第1回）	1	10月22日	東京都社会福祉協議会

研修内容	受講者数	受講日	主催者
第3回成年後見制度推進機関フォローアップ研修「意思決定支援」	1	11月28日	東京都社会福祉協議会
依存症支援者研修 薬物依存症～薬物依存の特徴と治療に関する基礎的知識～	1	1月9日	都立多摩総合精神保健福祉センター
地域福祉権利擁護事業 専門員現任減収「事例検討」	1	2月21日	東京都社会福祉協議会

(5) 高齢者無料職業紹介所（はつらつワーク稲城） (単位：人)

研修内容	受講者数	受講日	主催者
職員実務研修②	1	9月3日	東京しごと財団
職員実務研修④	1	12月18日	東京しごと財団
職員実務研修⑥	1	2月21日	東京しごと財団

(6) 通所事業係 (単位：人)

研修内容	受講者数	受講日	主催者
区市町村社会福祉協議会 新任職員研修	2	5月20日～26日 5月27日 6月3日	東京都社会福祉協議会
食品衛生責任者養成講習会	1	5月24日	一般社団法人東京都食品衛生協会
相談支援従事者現任研修	1	6月3日～10日 7月10日～8月15日 8月16日	東京都心身障害者福祉センター
東京都障害者虐待防止・権利擁護研修（障害者福祉施設等職員コース）※オンライン講義	3	7月16日～8月12日 8月22日	東京都福祉保健財団
障害者虐待防止・権利擁護研修（職場内伝達研修）	10	8月21日	通所事業係 通所訓練室・梨の郷
加齢に伴う心身機能の変化と認知症の基礎知識～高齢化する利用者・家族の理解～（エイトピア工房・通所訓練室合同研修）	19	9月18日	東京都福祉人材センター研修室
福祉職のためのメンタルヘルス研修※オンデマンド	11	11月6日	東京都社会福祉協議会
障害者虐待防止・権利擁護研修（職場内伝達研修）	10 11	12月16日 1月6日	通所事業係 エイトピア工房
福祉職のためのメンタルヘルス研修※オンデマンド	9	12月18日	東京都社会福祉協議会

研修内容	受講者数	受講日	主催者
東京都サービス管理責任者及び児童発達支援管理者実践研修※オンデマンド	1	12月12日～13日	公益財団法人総合健康推進財団
指定障害者サービス事業者集団指導	2	1月15日～2月17日	東京都福祉局指導監査部指導第一課
障害者虐待防止・権利擁護研修 (職場内伝達研修)	10 9	2月5日 2月19日	通所事業係 通所訓練室・梨の郷
東京都サービス管理責任者及び児童発達支援管理者実践研修グループワーク※会場型	1	2月27日～28日	公益財団法人総合健康推進財団